保証書付　PX、MX、UX、US

J.concept マットレス組立・取扱説明書

SFF-JPXマットレス　ゆらぎWAVE SFF-JPXマットレス
SFF-JMXマットレス　ゆらぎWAVE SFF-JMXマットレス
SFF-JUXマットレス　ゆらぎWAVE SFF-JUXマットレス
SFF-JUSマットレス　ゆらぎWAVE SFF-JUSマットレス

お客様へ

●このたびは当社商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●ご使用前に、この組立・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
　尚、ベッドフレームについてはベッドフレームに添付の組立・取扱説明書をご覧ください。
●組立・取扱説明書は、お読みになった後もいつでも取り出せる場所に大切に保管してください。
●他の方にお譲りになる場合は、この組立・取扱説明書をいっしょにお渡しください。

●サイズの説明

S ：シングル　M ：セミダブル　D ：ダブル　WD ：ワイドダブル　Q ：クィーン
SL: シングルロング　ML: セミダブルロング　DL: ダブルロング　WDL: ワイドダブルロング　QL: クィーンロング

もくじ

安全上のご注意 ……2
各部のなまえ
　SFF-JPXマットレス、ゆらぎWAVE　SFF-JPXマットレス ……3
　SFF-JMXマットレス、ゆらぎWAVE　SFF-JMXマットレス ……4
　SFF-JUXマットレス、ゆらぎWAVE　SFF-JUXマットレス ……5
　SFF-JUSマットレス、ゆらぎWAVE　SFF-JUSマットレス ……6
　コントローラー（別梱）（ゆらぎWAVEマットレスにのみ付属） ……7
仕様 ……8
マットレスの設置方法
　SFF-JPXマットレス ……9
　SFF-JMXマットレス ……12
　SFF-JUXマットレス ……16
　SFF-JUSマットレス ……17
　ゆらぎWAVE　SFF-JPXマットレス ……18
　ゆらぎWAVE　SFF-JMXマットレス ……22
　ゆらぎWAVE　SFF-JUXマットレス ……27
　ゆらぎWAVE　SFF-JUSマットレス ……28
ご使用方法
　全種類共通 ……29
　ゆらぎWAVEマットレス ……29
ご使用上の注意 ……30
1/fゆらぎデータについて（ゆらぎWAVEマットレスのみ） ……31
洗濯方法 ……32
マットレスのかたさ変更方法
　SFF-JMXマットレス ……35
　SFF-JUXマットレス、SFF-JUSマットレス ……35
移動・引越し時のご注意 ……35
フレックスバッグの廃棄方法 ……35
修理を依頼される前に（ゆらぎWAVEマットレスのみ） ……36
保証とアフターサービス ……39
マットレス保証書 ……40

安全上のご注意

誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害を未然に防止するための、安全上の注意事項です。
よくお読みのうえ必ずお守りください。

「⚠警告」「⚠注意」の意味

⚠警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●「図記号」の意味

	必ずやっていただく行為（強制）を表しています。		してはいけない行為（禁止）を表しています。

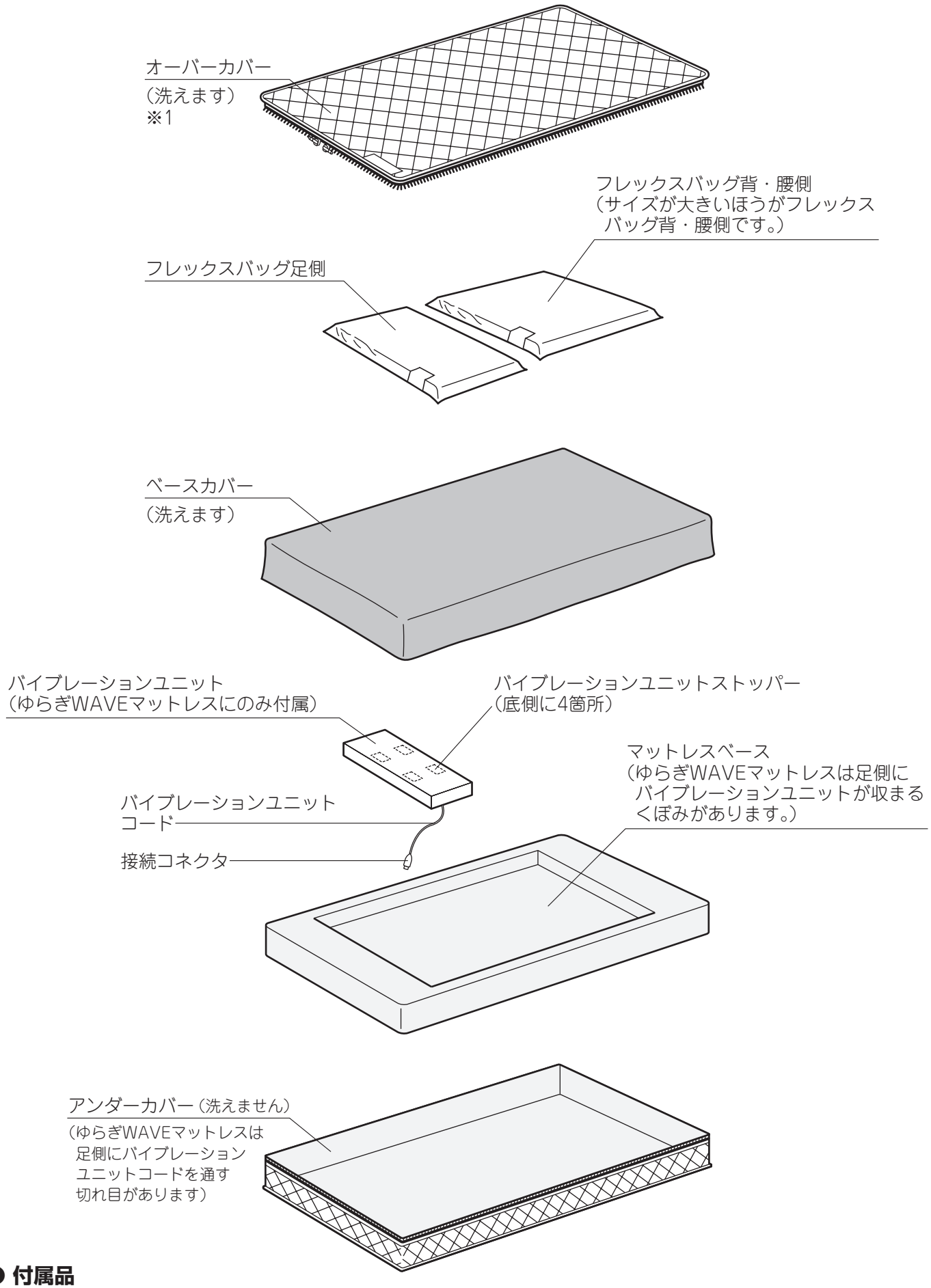
⚠警告

コントローラーの内部に水や異物を入れない。 感電・火災の原因になります。	**自分でバイブレーションユニットやコントローラーを分解・修理・改造しない。** 発火したり、異状動作をおこすおそれがあります。
コード類を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、物をのせたり、挟み込んだりしない。 感電・火災の原因になります。	**電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。** 傷んで感電・火災の原因になります。
電源プラグのホコリは定期的にふき取る。 ホコリがたまると、絶縁不良となり、火災の原因になります。	**ストーブやヒーターなどを近付けすぎない。** 火災や変色・破損の原因になります。
ベッドの上での喫煙はしない。 火災の原因になります。	**電源プラグやコード類が傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。** 感電・ショート・発火の原因になります。
交流100Vで使用する。 火災の原因になります。	

⚠注意

マットレスの上で立ち上がったり、とんだり、はねたりしない。 けがや破損の原因になります。	**規定の使用人員数（8頁の「仕様」参照）を超えての使用はしない。** けがや破損の原因になります。
コントローラーは、落としたり重い物をのせたり強いショックを与えたり圧力をかけたりしない。 けがや破損の原因になります。	**組み立ては2人以上で行う。** けがをする原因になります。

各部のなまえ（SFF-JPX マットレス、ゆらぎWAVE　SFF-JPXマットレス）

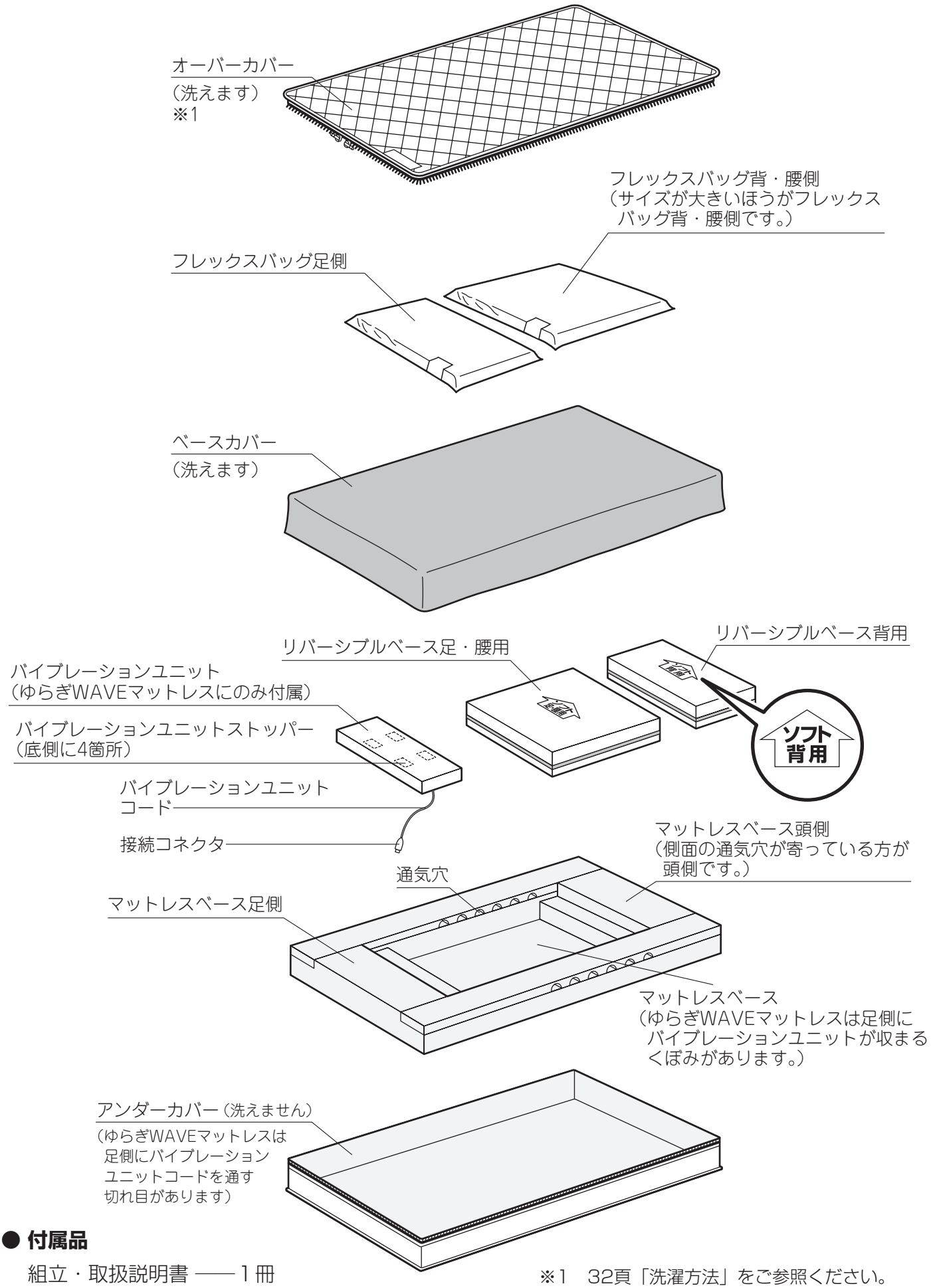


● 付属品

組立・取扱説明書 ―― 1冊

※1　32頁「洗濯方法」をご参照ください。

各部のなまえ（SFF-JMX マットレス、ゆらぎWAVE　SFF-JMXマットレス）

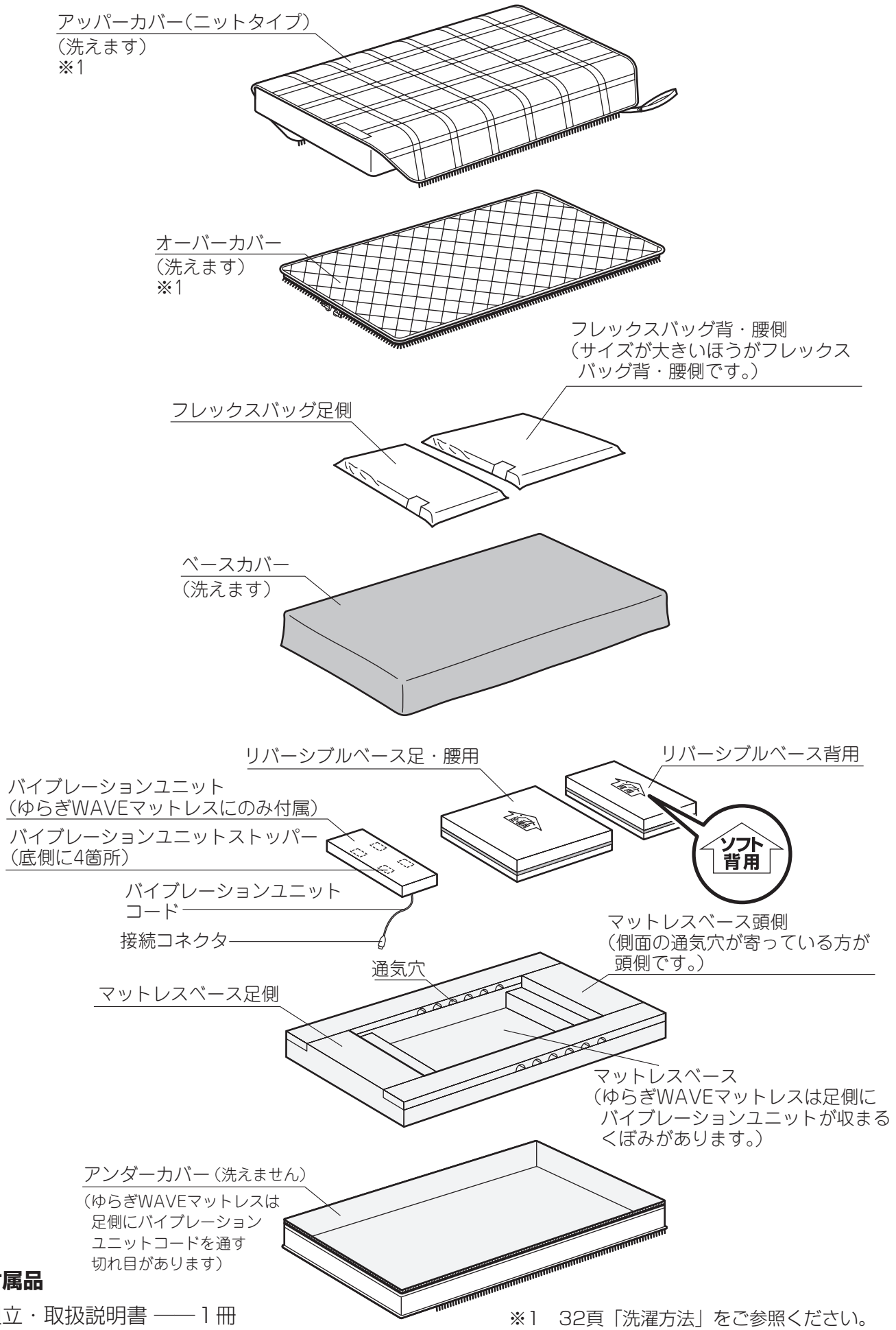


● 付属品

組立・取扱説明書 ―― 1冊

※1　32頁「洗濯方法」をご参照ください。

各部のなまえ（SFF-JUX マットレス、ゆらぎWAVE　SFF-JUXマットレス）

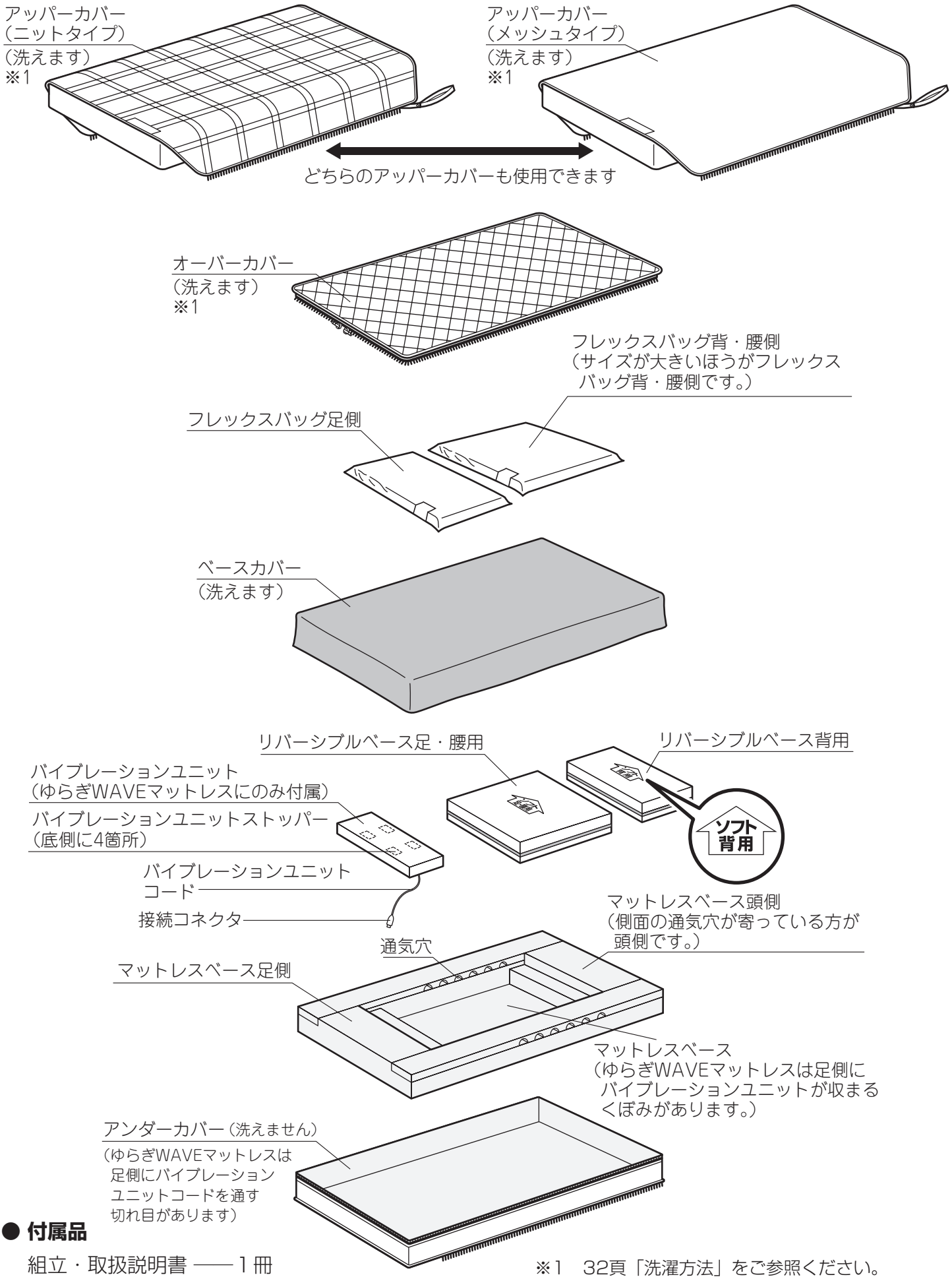


● 付属品

組立・取扱説明書 ―― 1冊

※1　32頁「洗濯方法」をご参照ください。

各部のなまえ（SFF-JUS マットレス、ゆらぎWAVE　SFF-JUSマットレス）

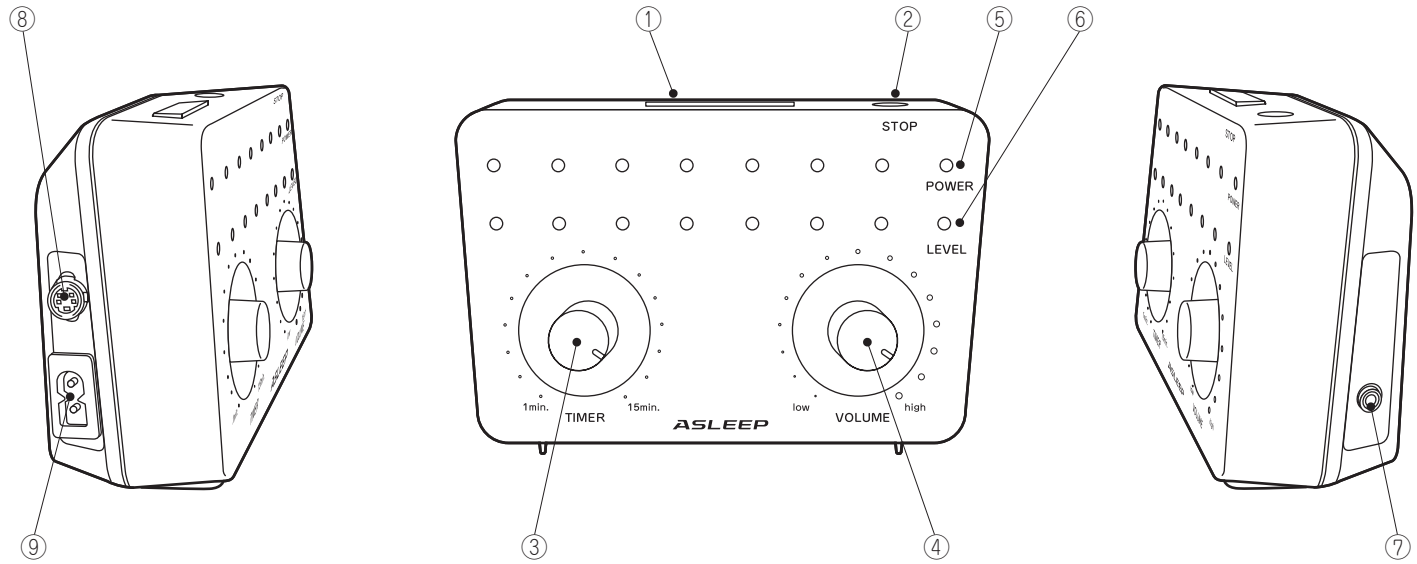


● 付属品

組立・取扱説明書 ―― 1冊

※1　32頁「洗濯方法」をご参照ください。

コントローラー（別梱）（ゆらぎWAVEマットレスにのみ付属）



①スタートスイッチ
②ストップスイッチ
③タイマーつまみ
時間を調整します。
④ボリュームつまみ
強さを調整します。
⑤POWERランプ（緑）
動作時に点灯します。
⑥LEVELランプ（赤）
強さの目安（点灯又は点滅状態は強すぎ）を示します。
⑦IN（入力ジャック）
付属のオーディオケーブルをつなぎます。
⑧OUT（バイブレーションユニット接続ジャック）
バイブレーションユニットの接続コネクタをつなぎます。
⑨電源入力ジャック　AC100V

● 付属品

オーディオケーブル　　：1個
電源コード　　：1個
1/fゆらぎデータ(CD-ROM)：1枚
コントローラー取扱説明書　：1枚

仕　　様

SFF-JPX マットレス

							ゆらぎWAVEマットレス	
＼	サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL	S/SL	M/ML
マットレス	外形寸法 幅 (cm)	97	121	141	149	163	97	121
	長さ(cm)	197/213						
	厚み(cm)	21						
	製品重量(kg)	24.7/28.0	29.7/33.9	38.1/43.8	40.9/47.5	45.0/51.8	25.7/29.0	30.7/34.9
	フレックスバッグ背･腰側重量(kg)	9.4	11.0	15.5	16.9	18.6	9.4	11.0
	フレックスバッグ足側重量(kg)	5.0/7.6	5.6/9.0	7.8/12.6	8.5/14.2	9.4/15.2	7.6/9.4	9.0/11.0
	規定使用人員数(幼児を除く)	1人		2人まで			1人	

SFF-JMX マットレス

							ゆらぎWAVEマットレス	
＼	サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL	S/SL	M/ML
マットレス	外形寸法 幅 (cm)	97	121	141	149	163	97	121
	長さ(cm)	197/213						
	厚み(cm)	25						
	製品重量(kg)	27.0/30.4	32.6/37.1	41.5/47.4	44.5/51.4	48.9/56.1	28.0/31.4	33.6/38.1
	フレックスバッグ背･腰側重量(kg)	9.4	11.0	15.5	16.9	18.6	9.4	11.0
	フレックスバッグ足側重量(kg)	5.0/7.6	5.6/9.0	7.8/12.6	8.5/14.2	9.4/15.2	7.6/9.4	9.0/11.0
	規定使用人員数(幼児を除く)	1人		2人まで			1人	

SFF-JUX マットレス

							ゆらぎWAVEマットレス	
＼	サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL	S/SL	M/ML
マットレス	外形寸法 幅 (cm)	101	125	145	153	167	101	125
	長さ(cm)	197/213						
	厚み(cm)	27						
	製品重量(kg)	29.3/32.8	35.2/39.9	44.4/50.5	47.5/54.7	52.1/59.6	30.3/33.8	36.2/40.9
	フレックスバッグ背･腰側重量(kg)	9.4	11.0	15.5	16.9	18.6	9.4	11.0
	フレックスバッグ足側重量(kg)	5.0/7.6	5.6/9.0	7.8/12.6	8.5/14.2	9.4/15.2	5.0/7.6	5.6/9.0
	規定使用人員数(幼児を除く)	1人		2人まで			1人	

SFF-JUS マットレス

							ゆらぎWAVEマットレス	
＼	サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL	S/SL	M/ML
マットレス	外形寸法 幅 (cm)	101	125	145	153	167	101	125
	長さ(cm)	197/213						
	厚み(cm)	27						
	製品重量(kg)	29.9/33.5	35.9/40.7	45.2/51.4	48.4/55.5	53.0/60.5	30.9/34.5	36.9/41.7
	フレックスバッグ背･腰側重量(kg)	9.4	11.0	15.5	16.9	18.6	9.4	11.0
	フレックスバッグ足側重量(kg)	5.0/7.6	5.6/9.0	7.8/12.6	8.5/14.2	9.4/15.2	5.0/7.6	5.6/9.0
	規定使用人員数(幼児を除く)	1人		2人まで			1人	

コントローラー（ゆらぎWAVEマットレスのみ）

項　目	内　容
定格電源電圧	AC100V
電源周波数	50／60Hz
消費電力	3.8W（定格最大出力時）
重量（本体部分）	800g
外観寸法（cm）	幅16.4×高さ11.2×奥行き7.2

マットレスの設置方法

■SFF-JPX マットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。

●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。

●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。

●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。

●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

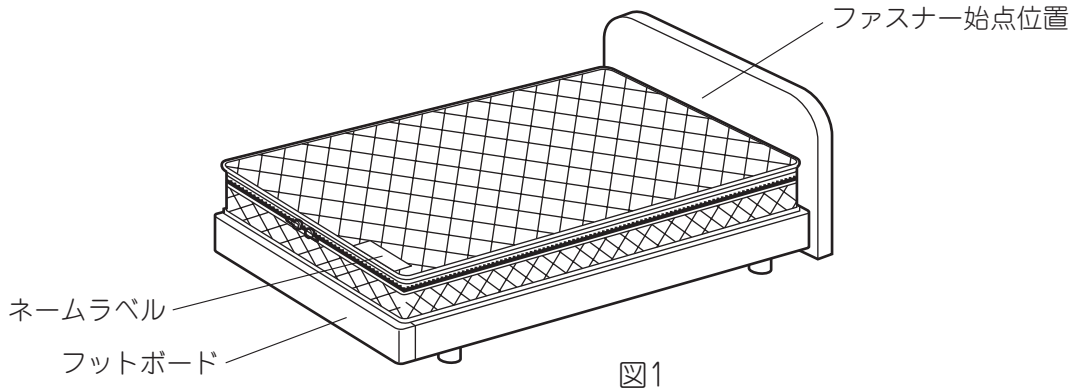


図1

3．マットレスのフットボード側と両側面のファスナーを開け、オーバーカバーをめくり、中のベースカバーを取り出します。（図２）

●輸送用に入れてあるダンボールを取り外してください。

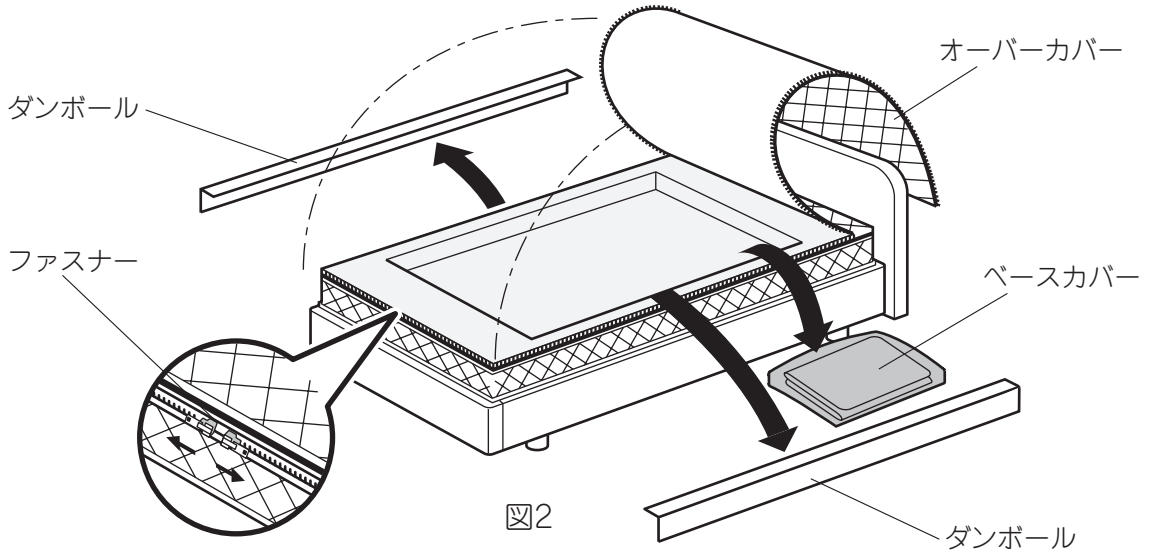


図2

4．マットレスベースにベースカバーをかぶせます。（図3）

●アンダーカバーをめくり下げて、ベースカバーをマットレスベースに取り付けやすくしてください。

●マットレスベースの四隅の角とベースカバーの四隅の角を合わせてベースカバーをかぶせてください。

●マットレスベースのくぼみにそうようにベースカバーをセットしてください。（図4）

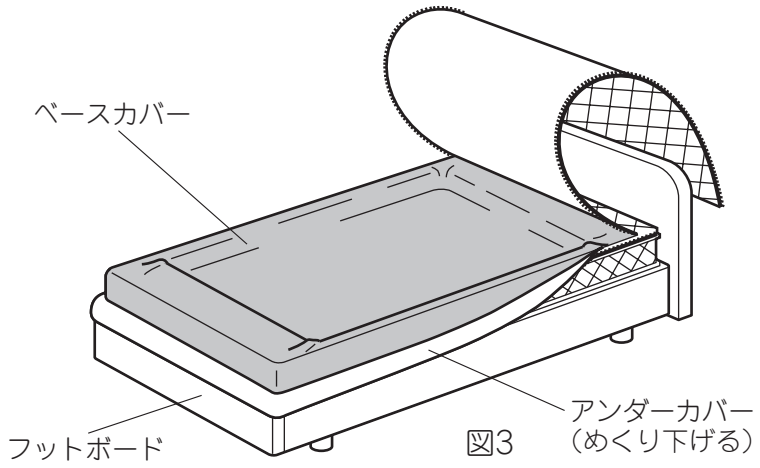


図3

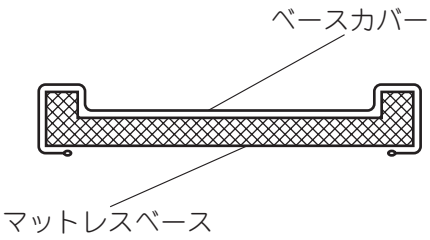


図4

5．ベースカバーを取り付けたマットレスベースにアンダーカバーをかぶせ、形をととのえます。（図5）

●この時に、マットレスの位置をベッドフレーム中央に合わせてください。フレックスバッグをのせると重くなり簡単に動かせなくなります。

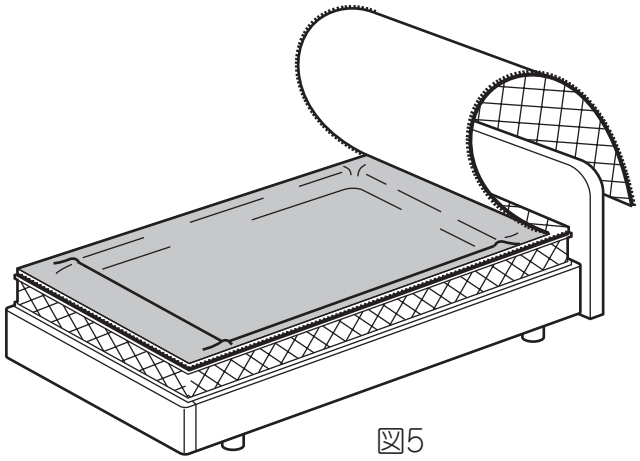


図5

6．フレックスバッグをベースカバーの上に図6のようにならべます。

●フレックスバッグには上面、下面があります。ラベル側が上面になります。（図7）

お願い ●**フレックスバッグ背・腰側を必ずヘッドボード側に設置してください。**

●**フレックスバッグをならべる際、折れ曲がったり重なり合わないようにしてください。**

フレックスバッグの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

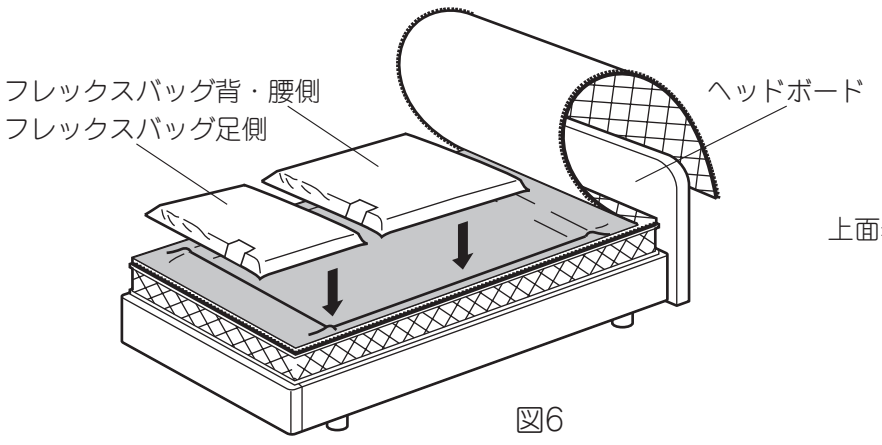


図6

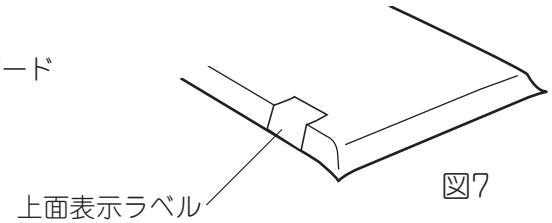


図7

7．オーバーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じます。（図8）

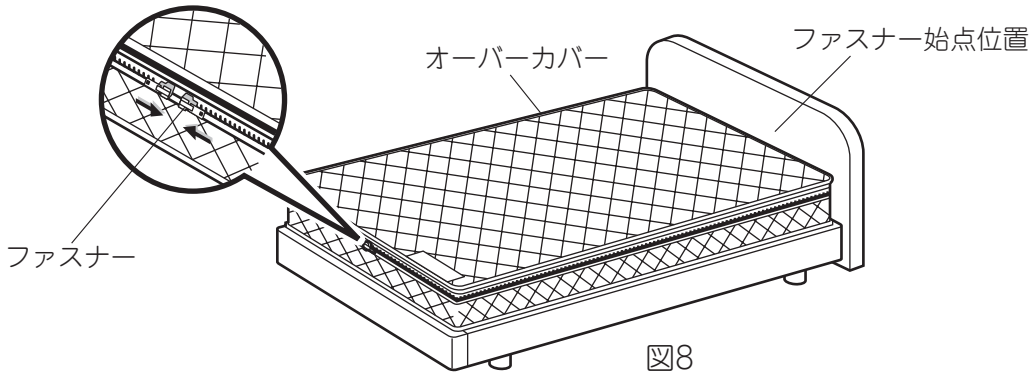


図8

■SFF-JMX マットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。

●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。

●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。

●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。

●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

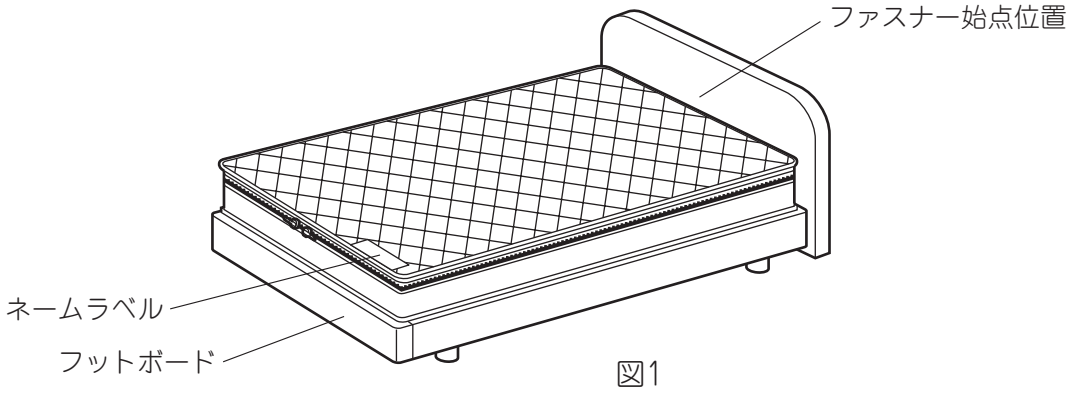


図1

3．マットレスのフットボード側と両側面のファスナーを開け、オーバーカバーをめくり、中のベースカバーとリバーシブルベースを取り出します。（図２）

●輸送用に入れてあるダンボールを取り外してください。

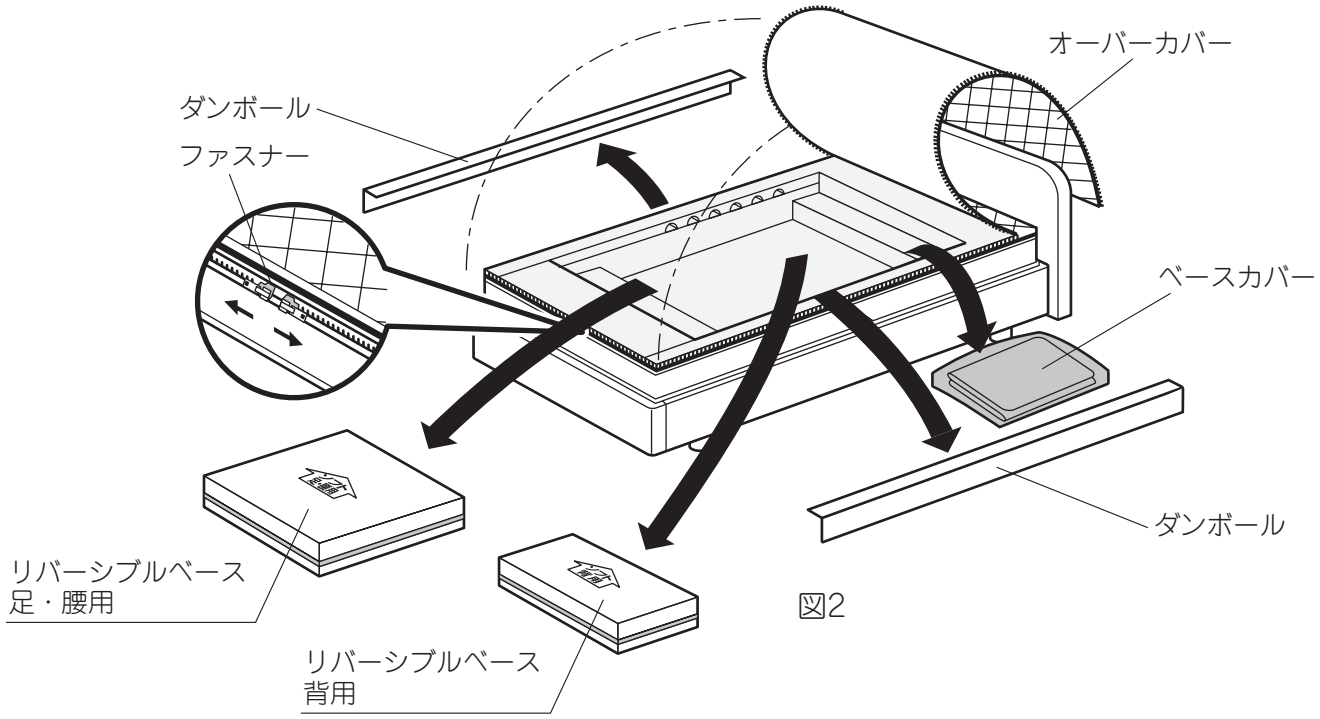
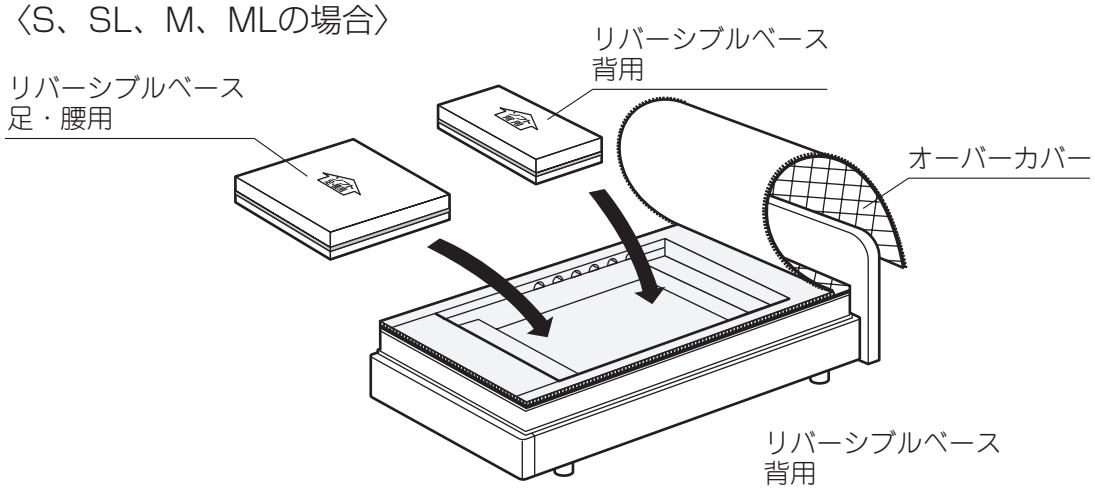


図2

4．マットレスベースにリバーシブルベースを図３のようにはめ込みます。

〈S、SL、M、MLの場合〉



〈D、DL、WD、WDL、
Q、QLの場合〉

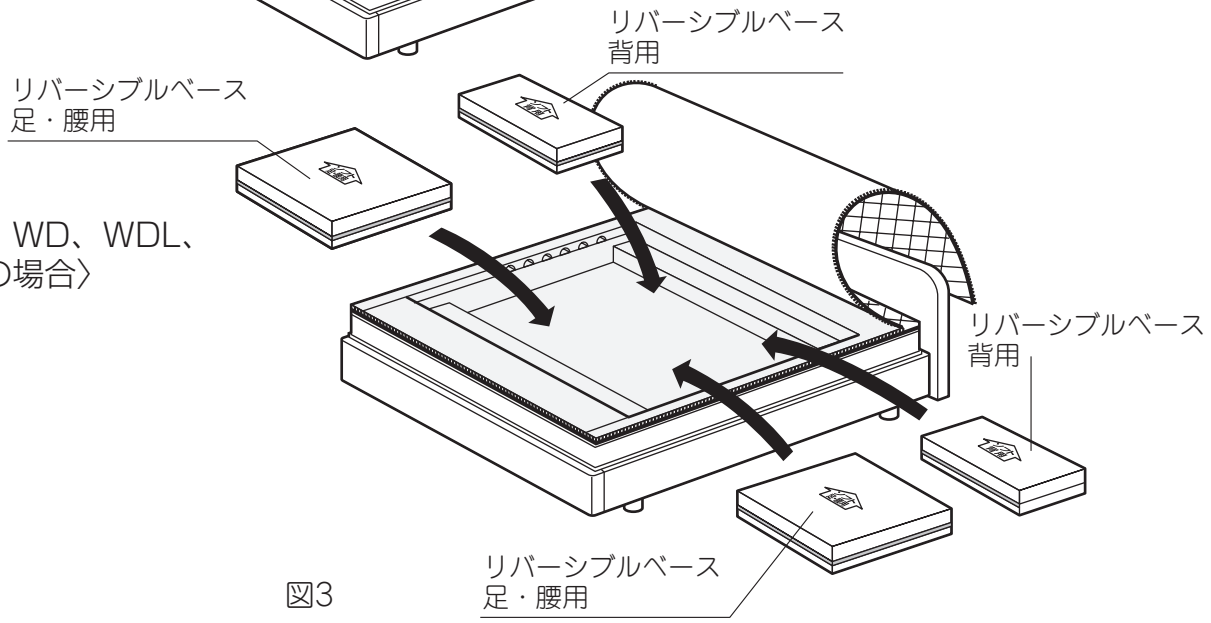


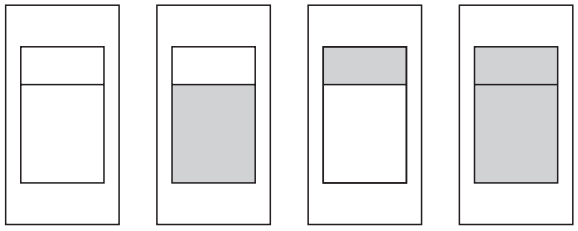
図3

マットレスのかたさ設定方法

●リバーシブルベースは矢印がヘッドボード側に向くように配置してください。（図3）

●リバーシブルベースの「ソフト」と記載されている面を上にすると、やわらかい寝心地になり「ハード」と記載されている面を上にすると、かための寝心地になります。

●リバーシブルベースの上下面の入れ替えで、以下の４パターンのかたさ設定が可能です。



背　用	ソフト	ソフト	ハード	ハード
足・腰用	ソフト	ハード	ソフト	ハード

●D、DL、WD、WDL、Q、QLサイズに関しては、２セット分のリバーシブルベースが付属しています。１セットの中で上記の４パターンのかたさ設定が可能です。

※リバーシブルベースは背用と足・腰用を合わせて１セットです。

お願い　リバーシブルベース背用を必ずヘッドボード側に設置してください。

リバーシブルベースの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

5．マットレスベースにベースカバーをかぶせます。（図4）

●アンダーカバーをめくり下げて、ベースカバーをマットレスベースに取り付けやすくしてください。

●マットレスベースの四隅の角とベースカバーの四隅の角を合わせてベースカバーをかぶせてください。

●マットレスベースのくぼみにそうようにベースカバーをセットしてください。（図5）

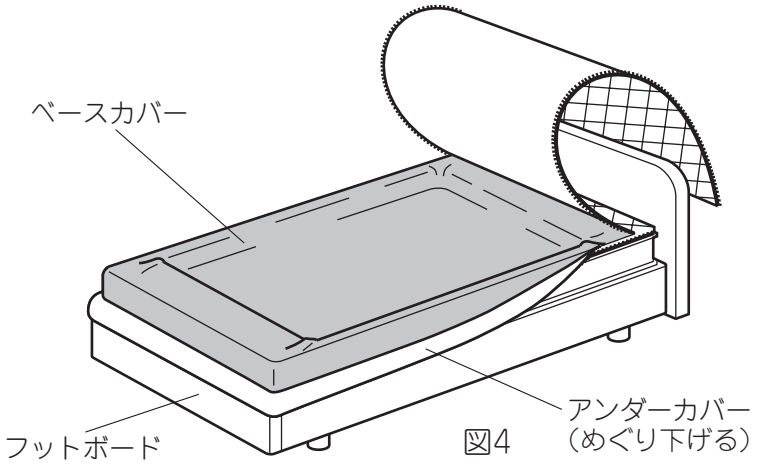


図4

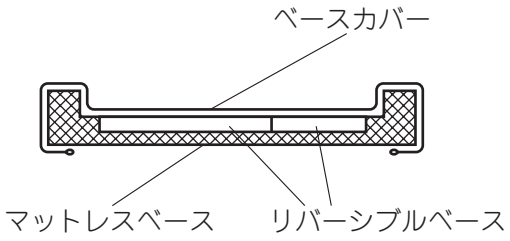


図5

6．ベースカバーを取り付けたマットレスベースにアンダーカバーをかぶせ、形をととのえます。（図5）

●この時に、マットレスの位置をベッドフレーム中央に合わせてください。フレックスバッグをのせると重くなり簡単に動かせなくなります。

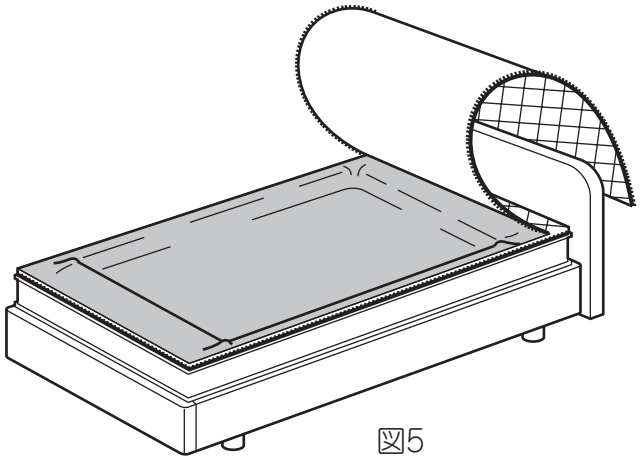


図5

7．フレックスバッグをベースカバーの上に図6のようにならべます。

●フレックスバッグには上面、下面があります。ラベル側が上面になります。（図7）

お願い ●**フレックスバッグ背・腰側を必ずヘッドボード側に設置してください。**

●**フレックスバッグをならべる際、折れ曲がったり重なり合わないようにしてください。**

フレックスバッグの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

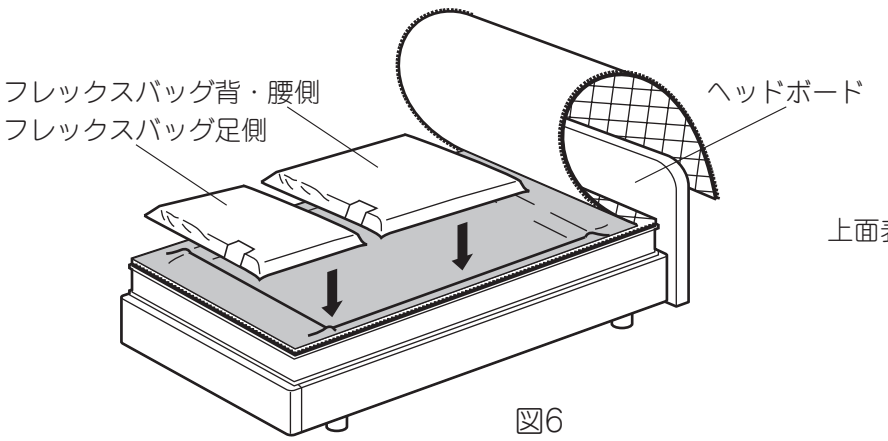


図6

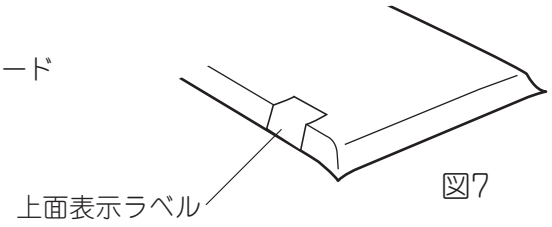


図7

8．オーバーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じます。（図8）

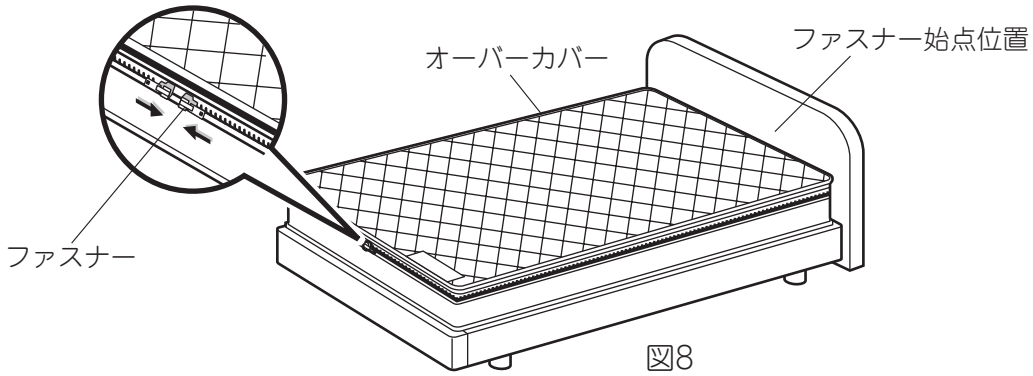


図8

■SFF-JUX マットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。

●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。

●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。

●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。

●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

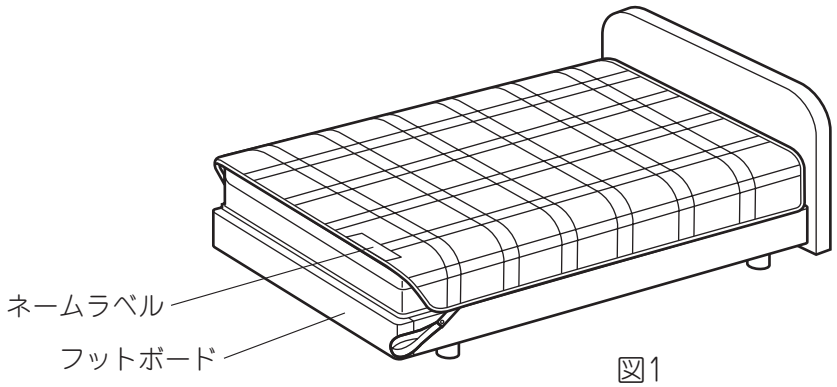


図1

3．アッパーカバーの左右のファスナーを開け、アッパーカバーを取り外します。

4．ここからはしばらくSFF-JMXマットレスと同じ組み立て手順になります。
本書12頁の手順３から15頁の手順８をご参照のうえ、組み立ててください。

5．アッパーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じます。（図２）

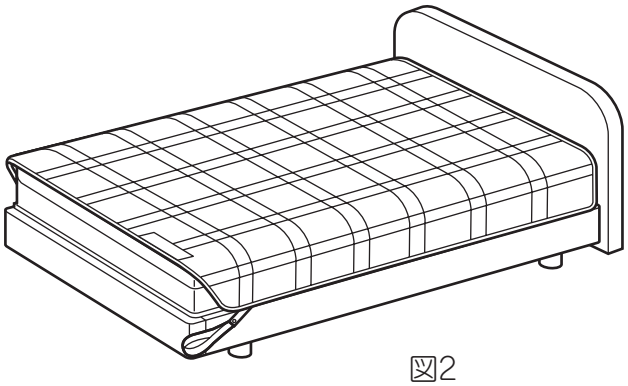


図2

■SFF-JUS マットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。

●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。

●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。

●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。

●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

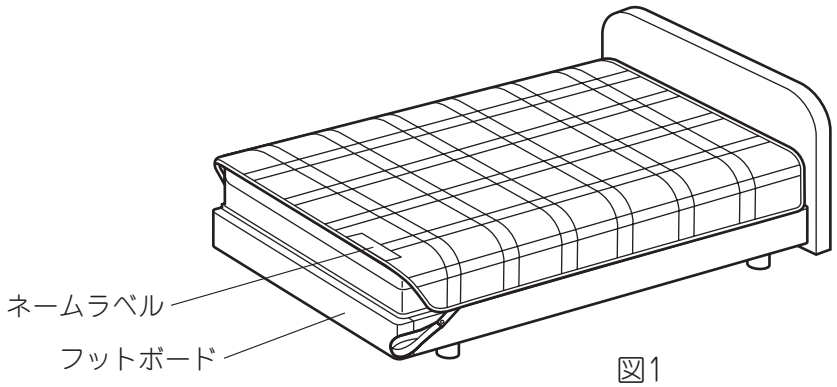


図1

3．アッパーカバー(ニットタイプ)の左右のファスナーを開け、アッパーカバー(ニットタイプ)を取り外します。

4．ここからはしばらくSFF-JMXマットレスと同じ組み立て手順になります。
本書12頁の手順３から15頁の手順８をご参照のうえ、組み立ててください。

5．手順３で取り外したアッパーカバー(ニットタイプ)、もしくは別梱包のアッパーカバー(メッシュタイプ)をかぶせ、ファスナーを閉じます。（図２）

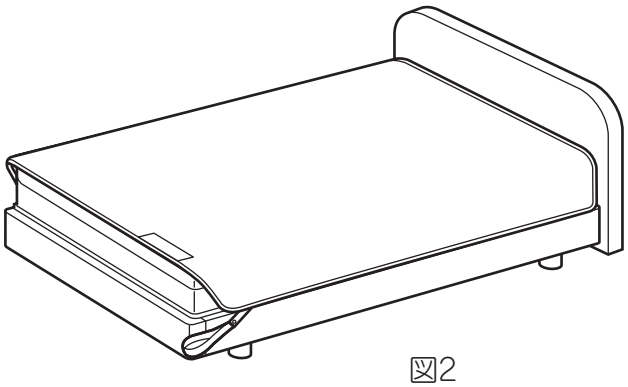


図2

■ゆらぎWAVE　SFF-JPXマットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。

●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。

●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。

●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。

●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

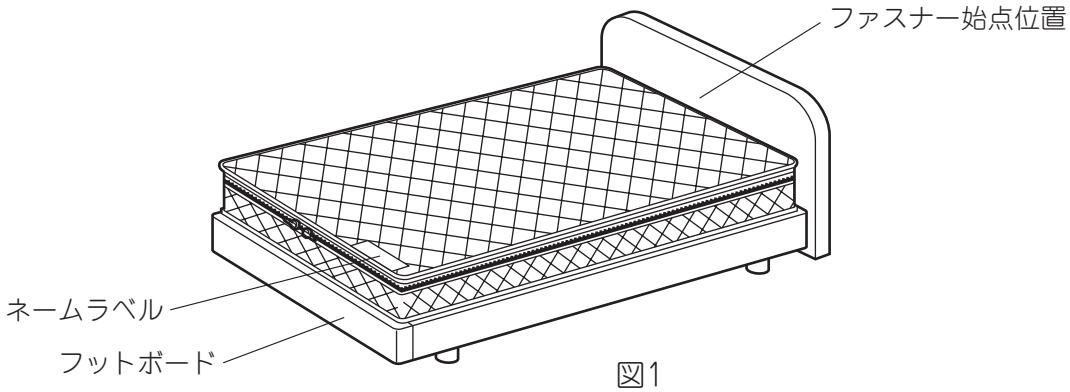


図1

3．マットレスのフットボード側と両側面のファスナーを開け、オーバーカバーをめくり、中のバイブレーションユニットとベースカバーを取り出します。（図2）

●輸送用に入れてあるダンボールを取り外してください。

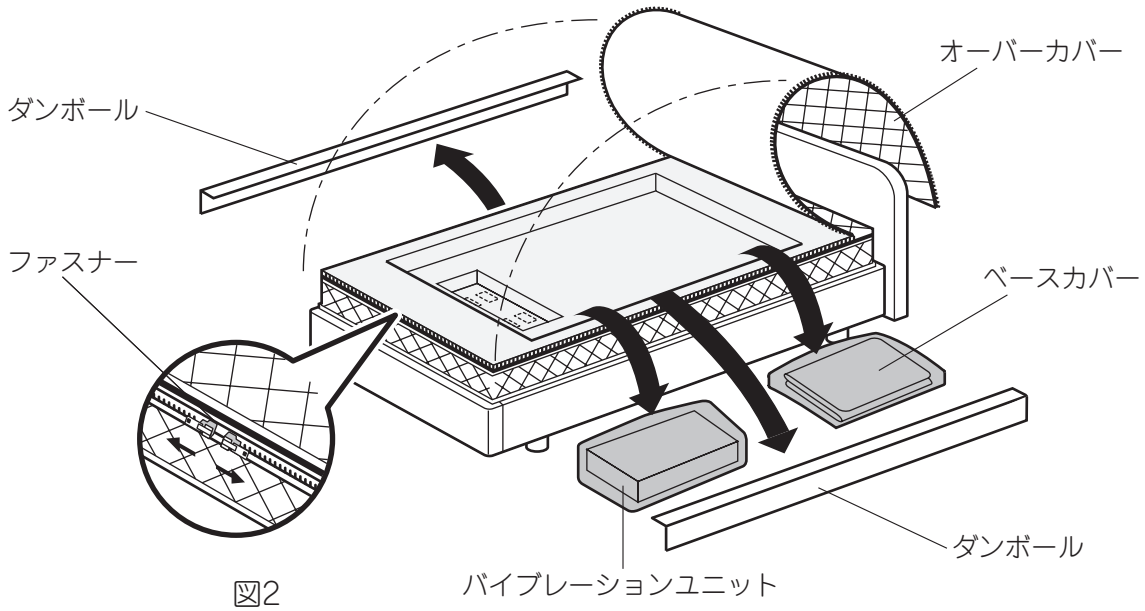


図2

4．バイブレーションユニットコードを、コード通し穴から通した後、くぼみにバイブレーションユニットを設置します。（図3）

●バイブレーションユニットコードが途中で曲がらないように、まっすぐコード通し穴に通してください。

●バイブレーションユニットの中央を上から押し付け、確実にバイブレーションユニットを、バイブレーションユニットストッパーで固定してください。

●バイブレーションユニットを取り付けし直す場合、バイブレーションユニットストッパーをゆっくり外してください。無理に引っ張ると、バイブレーションユニットストッパーがはがれる可能性があります。（引越し、移動等でバイブレーションユニットを取り外す時も同様です。）

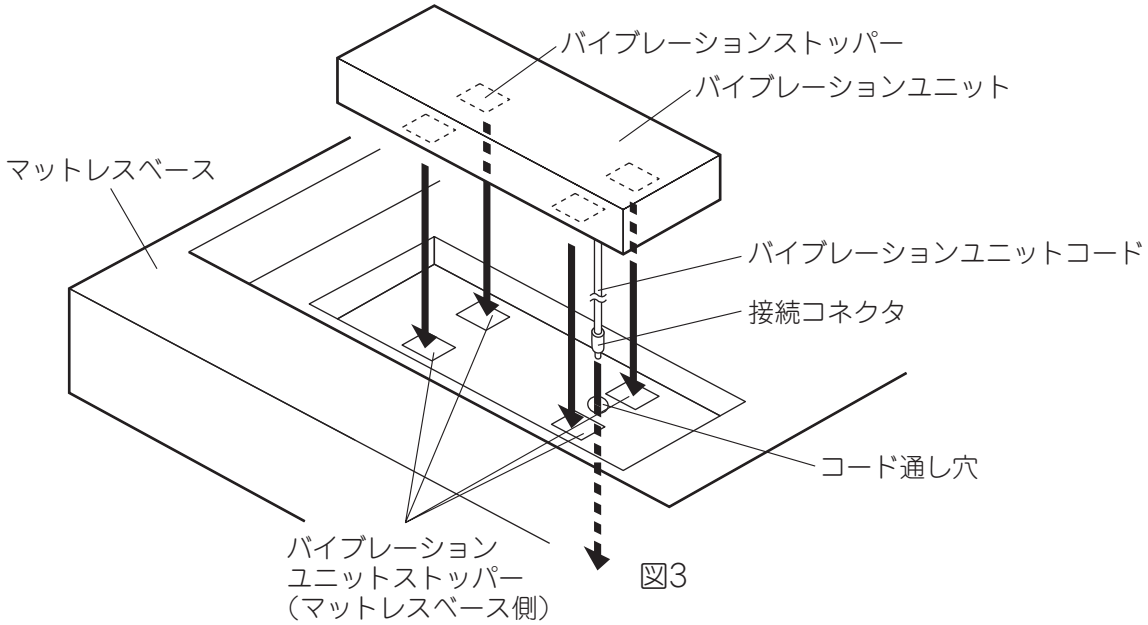


図3

5．バイブレーションユニットコードを、マットレスの下側から外に出します。

●アンダーカバー底部の切れ目からバイブレーションユニットコードを通し、マットレスの下をはわせて出します。

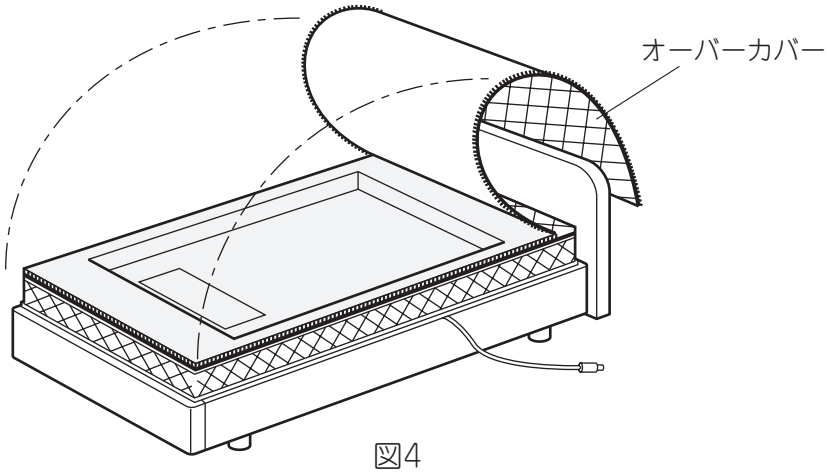


図4

6．マットレスベースにベースカバーをかぶせます。（図5）

●アンダーカバーをめくり下げて、ベースカバーをマットレスベースに取り付けやすくしてください。
●マットレスベースの四隅の角とベースカバーの四隅の角を合わせてベースカバーをかぶせてください。
●マットレスベースのくぼみにそうようにベースカバーをセットしてください。（図6）

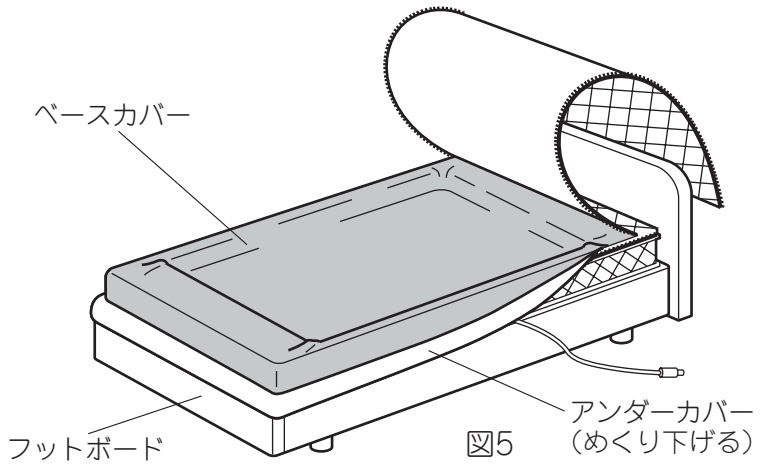


図5

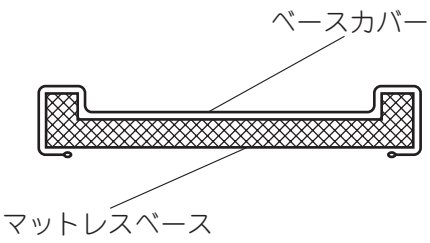


図6

7．ベースカバーを取り付けたマットレスベースにアンダーカバーをかぶせ、形をととのえます。（図7）

●この時に、マットレスの位置をベッドフレーム中央に合わせてください。フレックスバッグをのせると重くなり簡単に動かせなくなります。

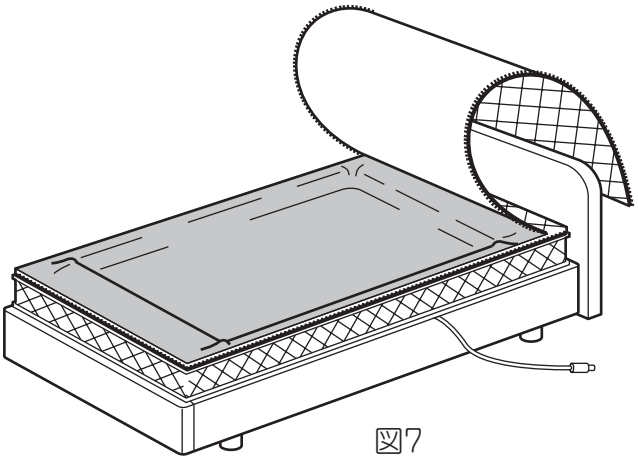


図7

8．フレックスバッグをベースカバーの上に図8のようにならべます。

●フレックスバッグには上面、下面があります。ラベル側が上面になります。（図9）
お願い **フレックスバッグ背・腰側を必ずヘッドボード側に設置してください。**
フレックスバッグの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

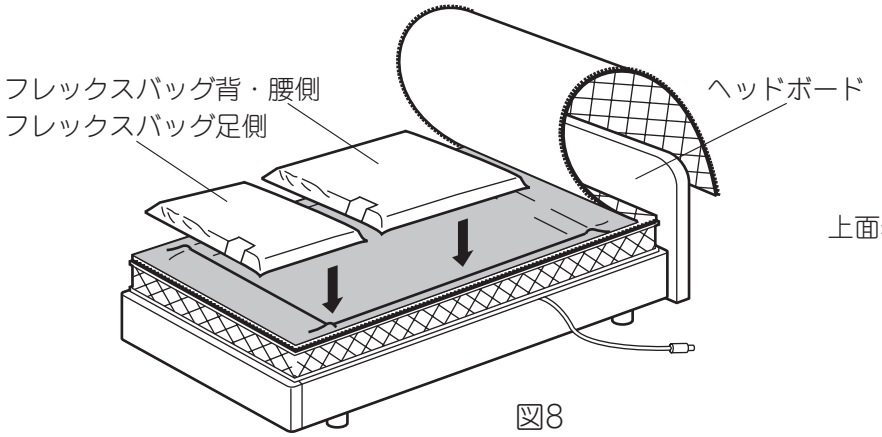


図8

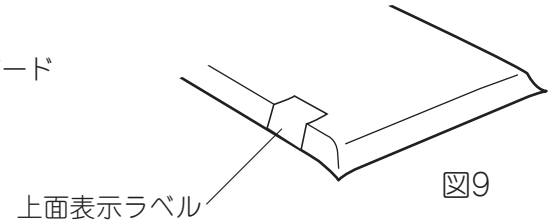


図9

9．オーバーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じます。（図10）

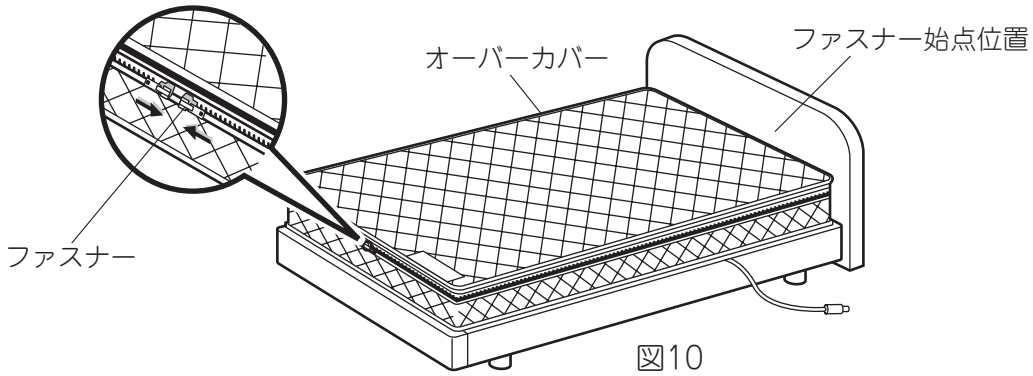


図10

10. コントローラーをセットします。

①コントローラーをヘッドキャビネット、ナイトテーブル等の安定した場所に設置します。

②バイブレーションユニットを接続します。（図11）

●バイブレーションユニットコードの接続コネクタをコントローラのOUT（バイブレーションユニット接続ジャック）に差し込んでください。

③付属の電源コードを接続します。（図11）

●電源コードの差込プラグをバイブレーションユニットの電源入力ジャックにしっかり差し込んでください。

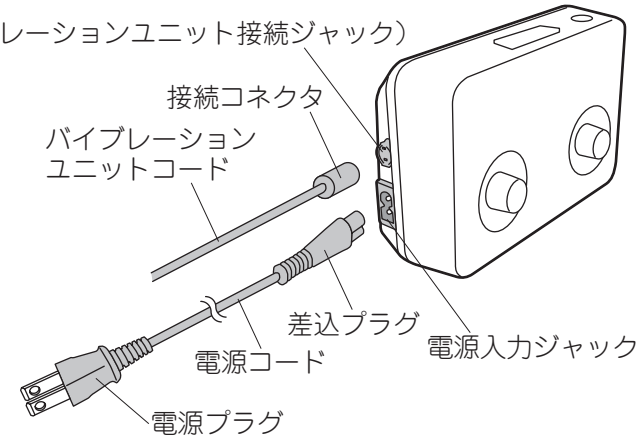


図11

④電源コードの電源プラグをコンセントに差し込みます。

⑤付属のオーディオケーブルを接続します。（図12）

●オーディオケーブルのステレオミニプラグをコントローラーのIN（入力ジャック）に差し込んでください。

●付属のオーディオケーブルをお手持ちの音楽再生機器（デジタルオーディオプレイヤー、携帯電話、CDプレイヤー、MDプレイヤー、パーソナルコンピューターなど）に接続してください。（図12）

・オーディオケーブルのステレオミニプラグをお手持ちの音楽再生機器のLINE OUT端子に差し込んでください。（LINE OUT端子が無ければ、ヘッドホンジャックに差し込んでください）

注）お手持ちのLINE OUT端子かヘッドホン端子がある機種でご利用いただけます。（カセットテープ等アナログ再生機器は除く）

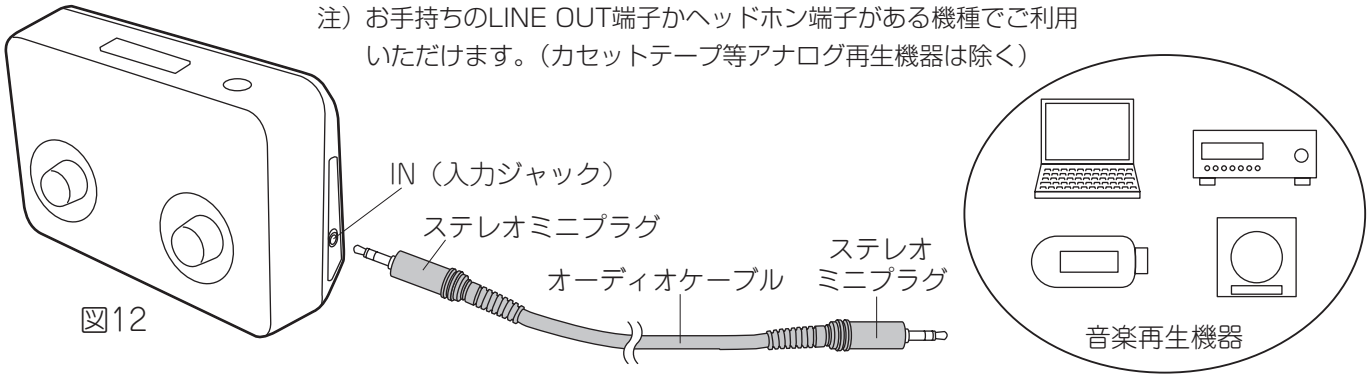


図12

■ゆらぎWAVE　SFF-JMXマットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。

●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。

●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。

●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。

●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

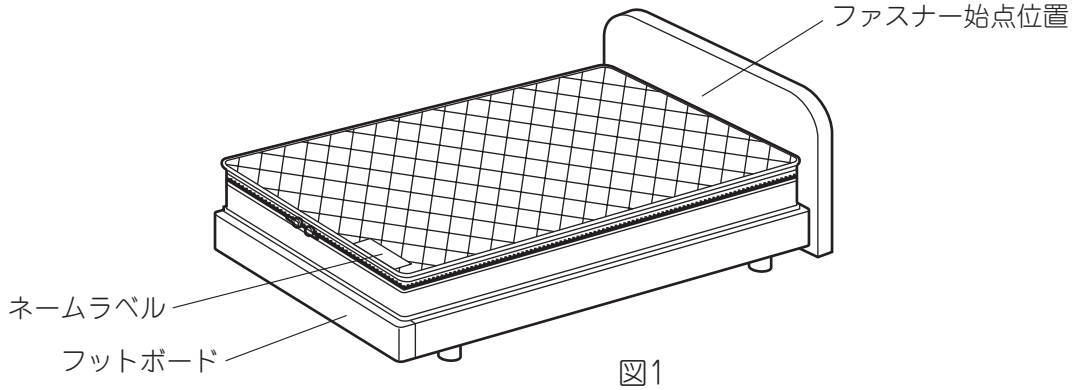


図1

3．マットレスのフットボード側と両側面のファスナーを開け、オーバーカバーをめくり、中のバイブレーションユニットとベースカバー、リバーシブルベースを取り出します。（図2）

●輸送用に入れてあるダンボールを取り外してください。

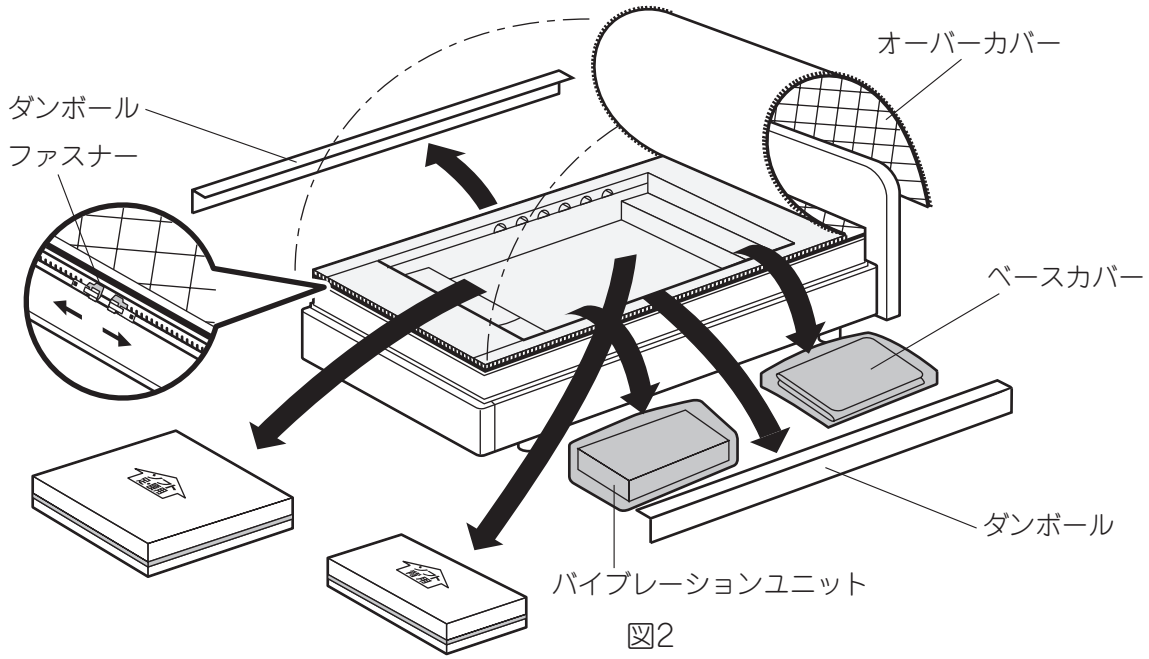


図2

4．バイブレーションユニットコードを、コード通し穴から通した後、くぼみにバイブレーションユニットを設置します。（図3）

●バイブレーションユニットコードが途中で曲がらないように、まっすぐコード通し穴に通してください。

●バイブレーションユニットの中央を上から押し付け、確実にバイブレーションユニットを、バイブレーションユニットストッパーで固定してください。

●バイブレーションユニットを取り付けし直す場合、バイブレーションユニットストッパーをゆっくり外してください。無理に引っ張ると、バイブレーションユニットストッパーがはがれる可能性があります。（引越し、移動等でバイブレーションユニットを取り外す時も同様です。）

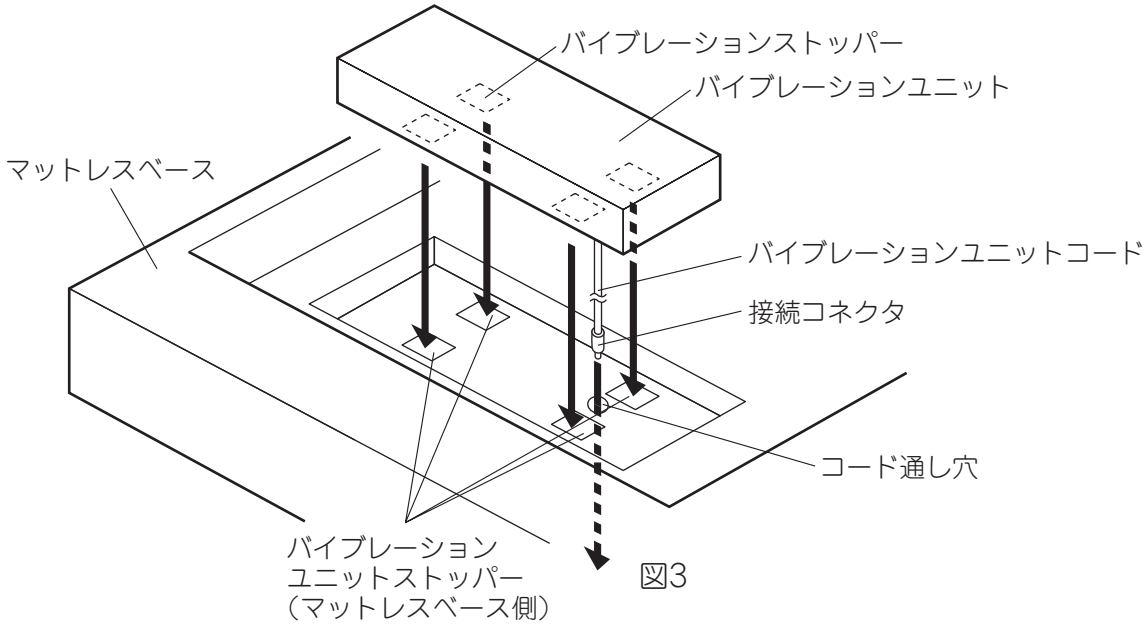


図3

5．バイブレーションユニットコードを、マットレスの下側から外に出します。

●アンダーカバー底部の切れ目からバイブレーションユニットコードを通し、マットレスの下をはわせて出します。

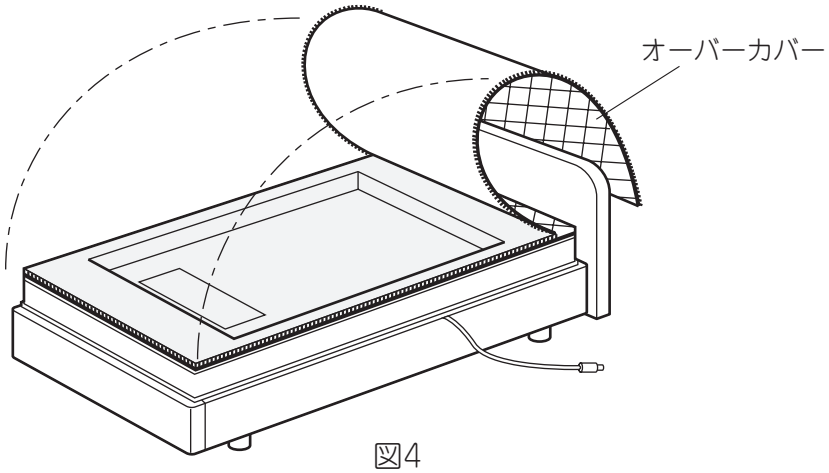


図4

6．マットレスベースにリバーシブルベースを図５のようにはめ込みます。

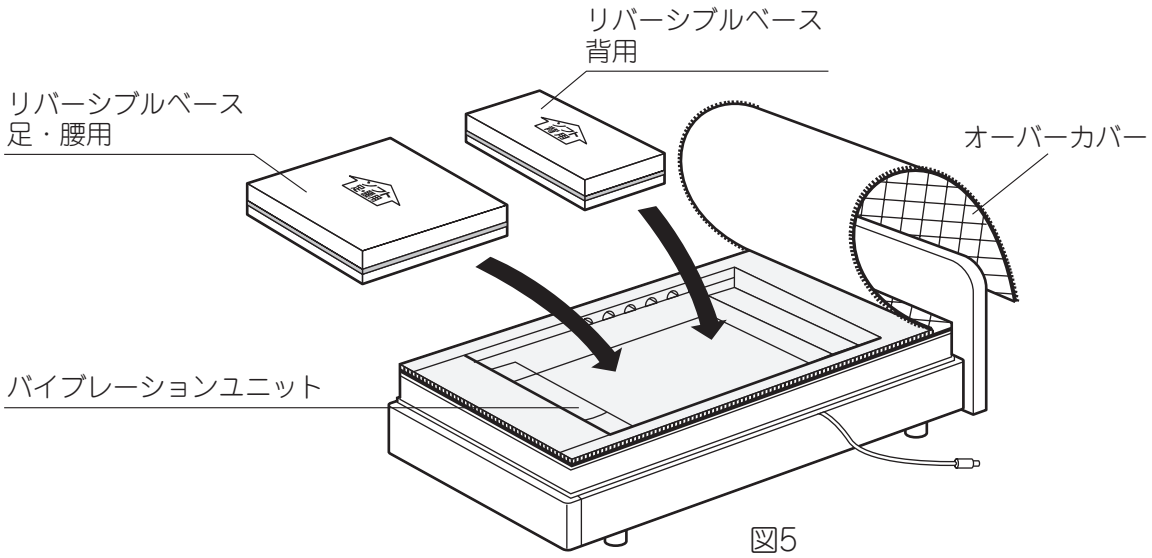
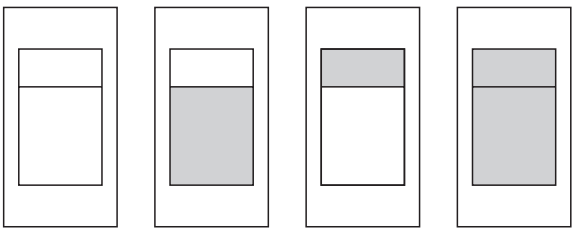


図5

●リバーシブルベースの「ソフト」と記載されている面を上にすると、やわらかい寝心地になり「ハード」と記載されている面を上にすると、かための寝心地になります。
●リバーシブルベースの上下面の入れ替えで、以下の４パターンのかたさ設定が可能です。



背　　用	ソフト	ソフト	ハード	ハード
足・腰用	ソフト	ハード	ソフト	ハード

お願い　リバーシブルベース背用を必ずヘッドボード側に設置してください。
リバーシブルベースの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

7．マットレスベースにベースカバーをかぶせます。（図６）

●アンダーカバーをめくり下げて、ベースカバーをマットレスベースに取り付けやすくしてください。
●マットレスベースの四隅の角とベースカバーの四隅の角を合わせてベースカバーをかぶせてください。
●マットレスベースのくぼみにそうようにベースカバーをセットしてください。（図７）

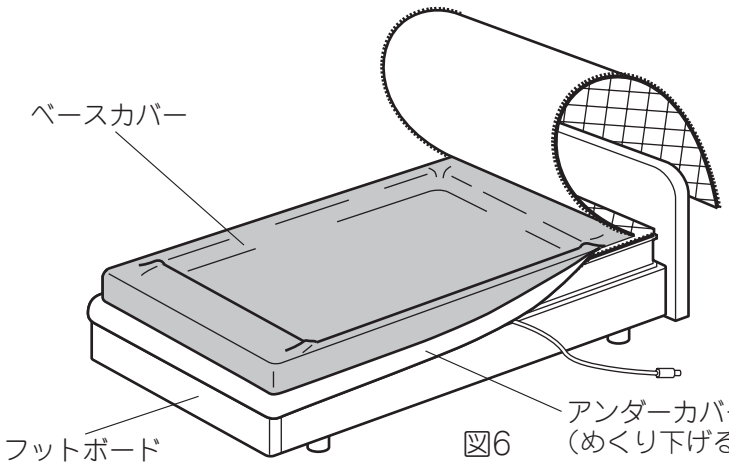


図6

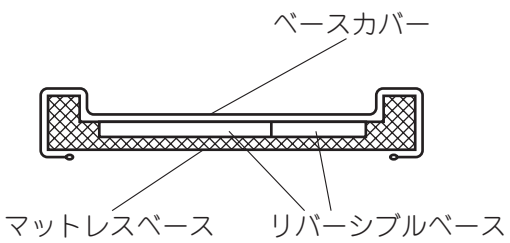


図7

8．ベースカバーを取り付けたマットレスベースにアンダーカバーをかぶせ、形をととのえます。（図8）

●この時に、マットレスの位置をベッドフレーム中央に合わせてください。フレックスバッグをのせると重くなり簡単に動かせなくなります。

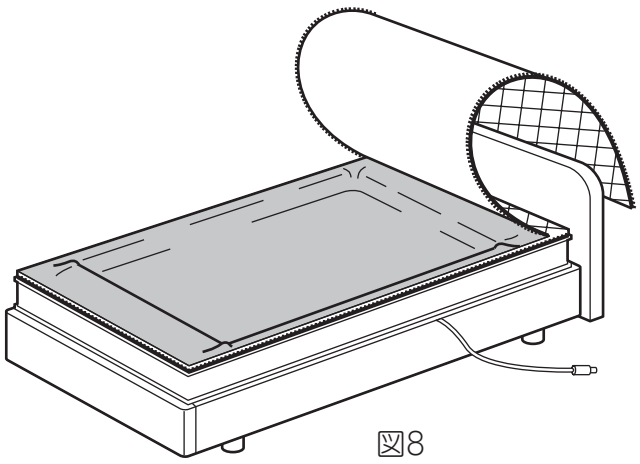


図8

9．フレックスバッグをベースカバーの上に図9のようにならべます。

●フレックスバッグには上面、下面があります。ラベル側が上面になります。（図10）

お願い **フレックスバッグ背・腰側を必ずヘッドボード側に設置してください。**

フレックスバッグの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

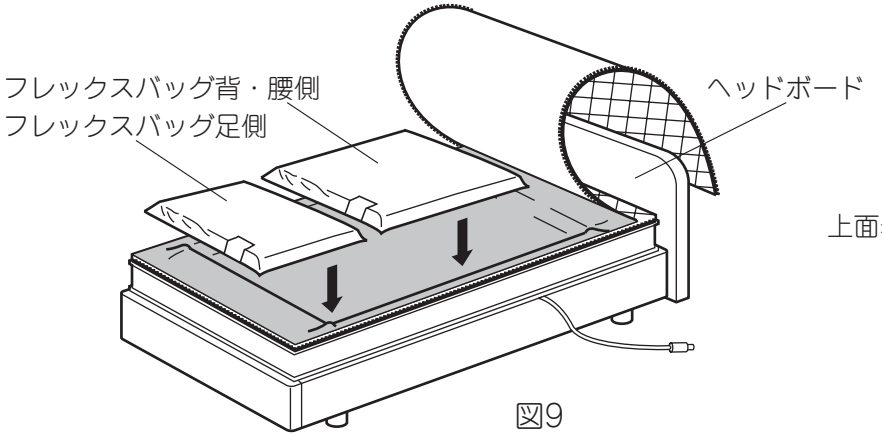


図9

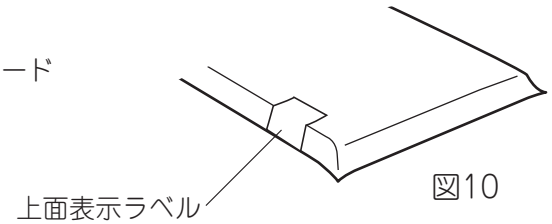


図10

10．オーバーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じます。（図11）

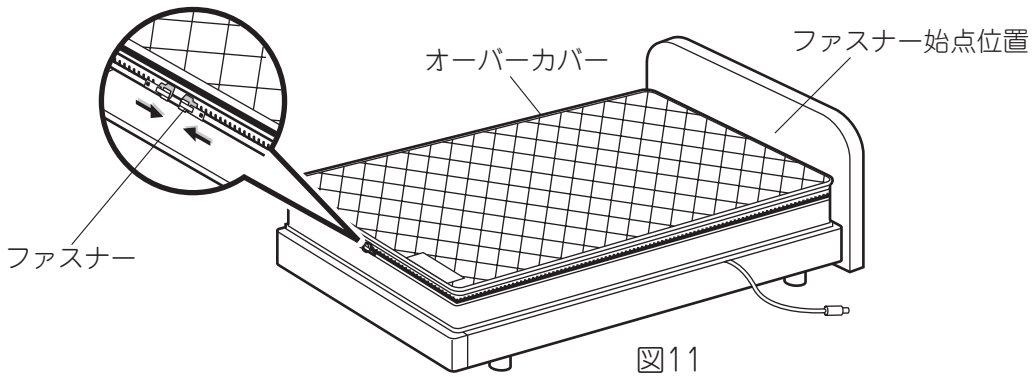


図11

11. コントローラーをセットします。

①コントローラーをヘッドキャビネット、ナイトテーブル等の安定した場所に設置します。

②バイブレーションユニットを接続します。(図12)

●バイブレーションユニットコードの接続コネクタをコントローラのOUT（バイブレーションユニット接続ジャック）に差し込んでください。

③付属の電源コードを接続します。(図12)

●電源コードの差込プラグをバイブレーションユニットの電源入力ジャックにしっかり差し込んでください。

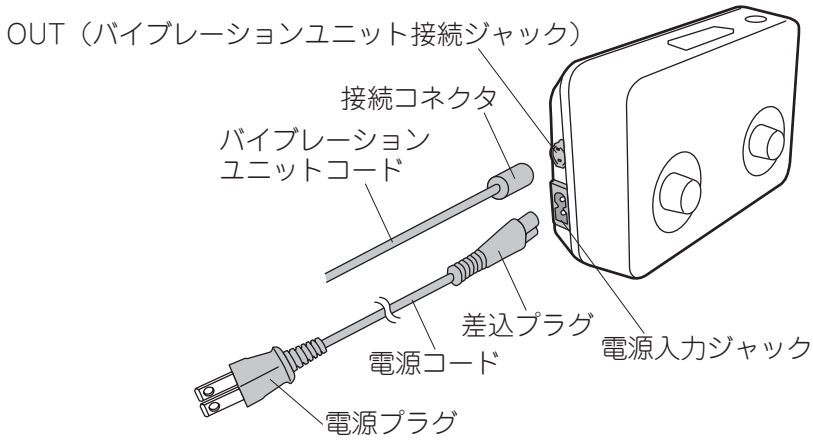


図12

④電源コードの電源プラグをコンセントに差し込みます。

⑤付属のオーディオケーブルを接続します。(図13)

●オーディオケーブルのステレオミニプラグをコントローラーのIN（入力ジャック）に差し込んでください。

●付属のオーディオケーブルをお手持ちの音楽再生機器(デジタルオーディオプレイヤー、携帯電話、CDプレイヤー、MDプレイヤー、パーソナルコンピューターなど)に接続してください。(図13)

・オーディオケーブルのステレオミニプラグをお手持ちの音楽再生機器のLINE OUT端子に差し込んでください。(LINE OUT端子が無ければ、ヘッドホンジャックに差し込んでください)

注）お手持ちのLINE OUT端子かヘッドホン端子がある機種でご利用いただけます。（カセットテープ等アナログ再生機器は除く）

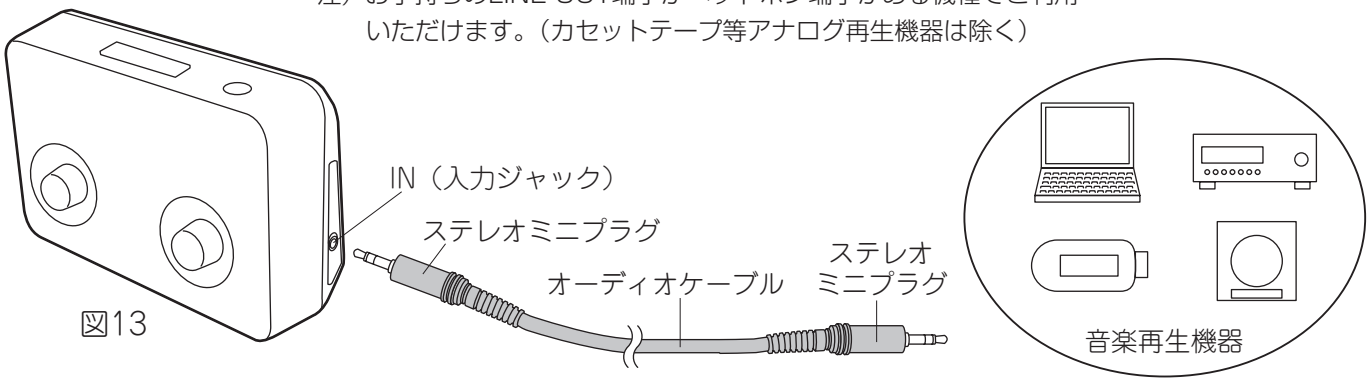


図13

■ゆらぎWAVE　SFF-JUXマットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。

●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。

●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。

●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。

●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

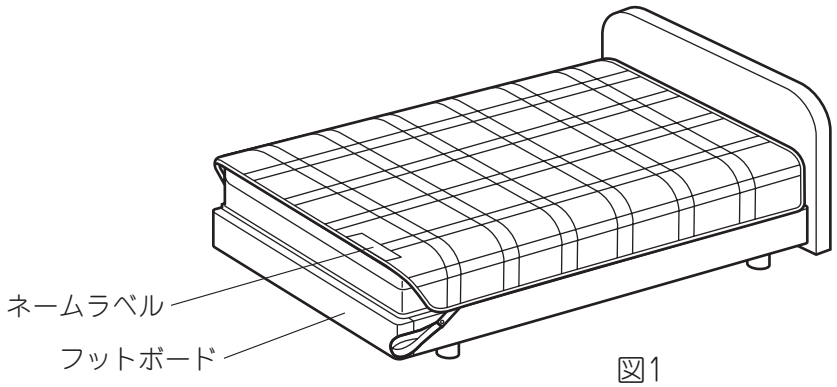


図1

3．アッパーカバーの左右のファスナーを開け、アッパーカバーを取り外します。

4．ここからはしばらくゆらぎWAVE　SFF-JMXマットレスと同じ組み立て手順になります。
本書22頁の手順3から25頁の手順10をご参照のうえ、組み立ててください。

5．アッパーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じます。（図２）

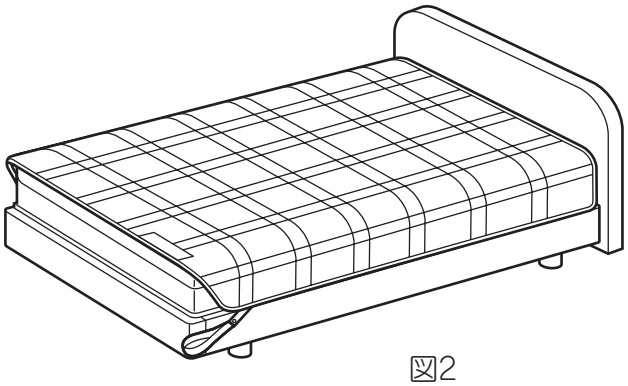


図2

6．本書26頁の手順11と同作業です。

■ゆらぎWAVE　SFF-JUSマットレス

1．まず最初にベッドフレームの説明書に従い、ベッドフレームを組み立てます。

●マットレスは組み立ててしまうと大変重くなり、簡単に動かせなくなります。
設置場所を十分ご検討の後に組み立ててください。

●水平な床面に設置してください。ガタツキ、異常音の発生や故障の原因になります。

●高温多湿の場所はさけ、湿気がこもらないように壁から5cm以上離して設置してください。
カビ発生等の原因になります。

●日光･エアコンの温風等が直接当たる場所はさけてください。変形･変色のおそれがあります。

2．ネームラベルをフットボード側にしてベッドフレームにのせます。（図１）

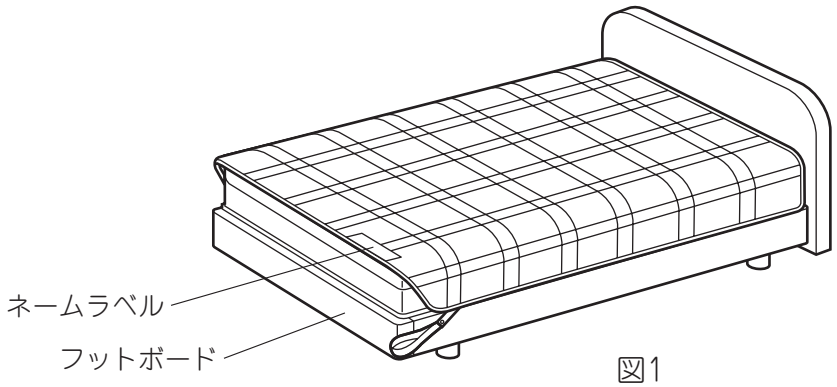


図1

3．アッパーカバー(ニットタイプ)の左右のファスナーを開け、アッパーカバー(ニットタイプ)を取り外します。

4．ここからはしばらくゆらぎWAVE　SFF-JMXマットレスと同じ組み立て手順になります。本書22頁の手順3から25頁の手順10をご参照のうえ、組み立ててください。

5．手順３で取り外したアッパーカバー（ニットタイプ)、もしくは別梱包のアッパーカバー（メッシュタイプ）をかぶせ、ファスナーを閉じます。（図２）

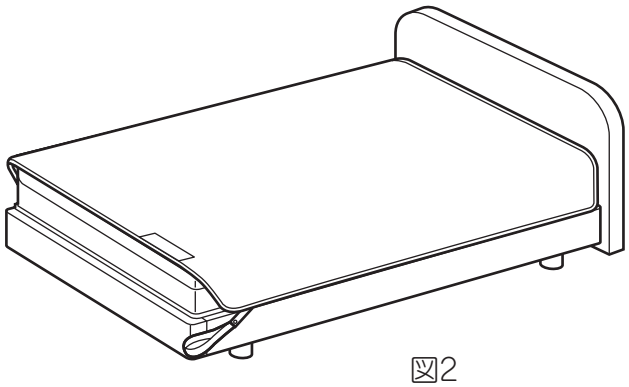


図2

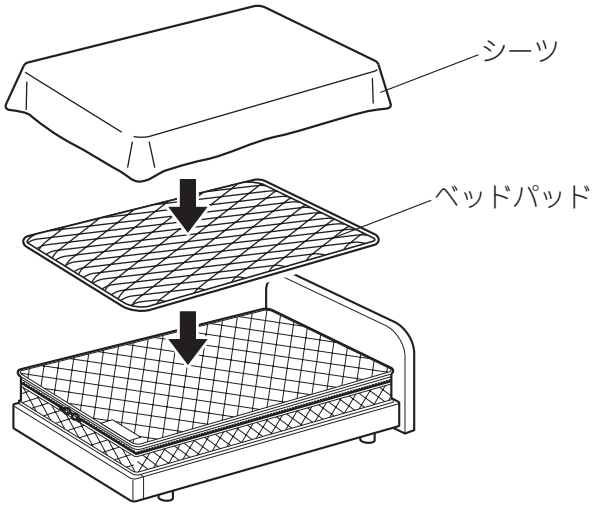
6．本書26頁の手順11と同作業です。

ご使用方法

■全種類共通

通常のベッドと同様にベッドパッド、シーツでベッドメイクを行います。

●本製品のオーバーカバー、アッパーカバーは洗濯できますが、ベッドパッド、シーツを併せて使用することをおすすめします。汗やよごれによるマットレスの傷みを防ぎます。



■ゆらぎWAVEマットレス

1．ご使用前の準備

●お手持ちの音楽再生機器（デジタルオーディオプレーヤー、携帯電話等）の操作方法に従い、1/fゆらぎデータを取り込みます。
（詳しくはお手持ちの音楽再生機器の取扱説明書を参照してください。）
※1/fゆらぎデータは音楽データとして取り扱いできます。
※CDプレーヤーで再生する場合、本操作は必要ありません。

●詳細はコントローラー梱包内のコントローラー取扱説明書をご参照ください。

2．ご使用方法

①時間を設定します。
・タイマーつまみを回してお好みの時間に設定します。
※１～15分の間で調整できます。

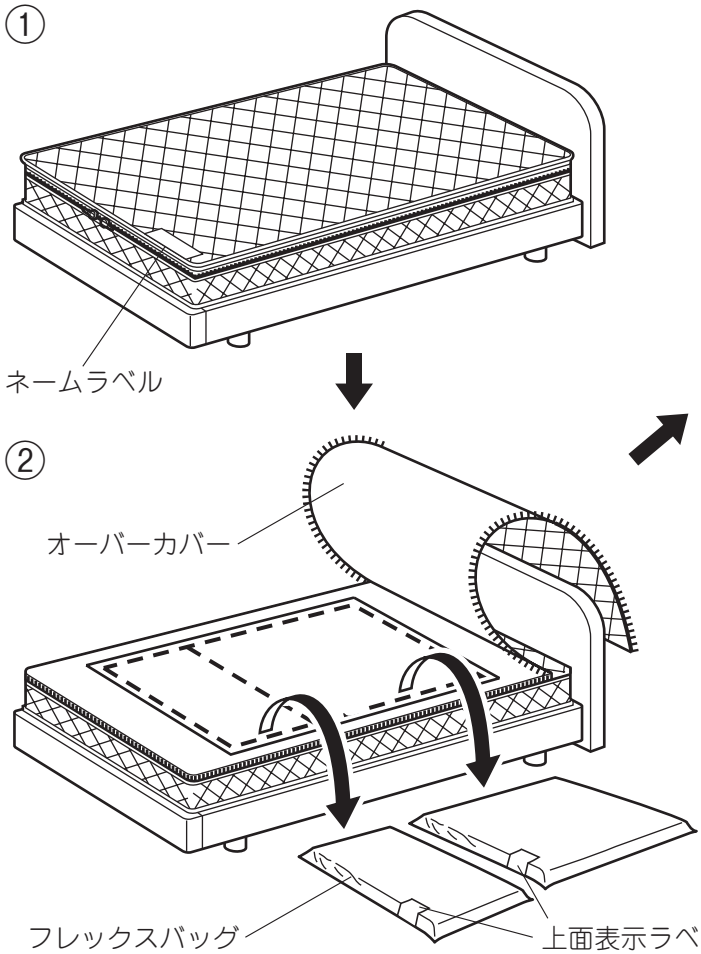
②1/fゆらぎデータを再生します。
・音楽再生機器の操作方法に従い、1/fゆらぎデータを再生します。
※1/fゆらぎデータの長さは20分です。

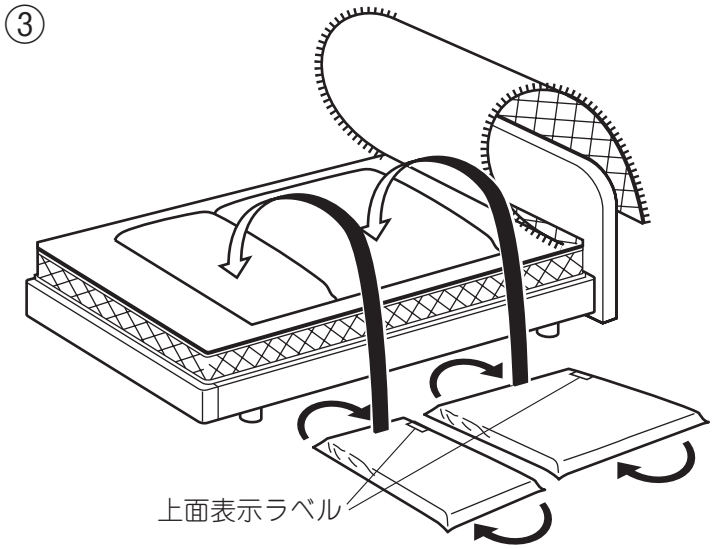
③スタートスイッチを押す。
・『POWER』ランプが点灯し、バイブレーションユニットが動きだします。
※1/fゆらきデータを止めたい時はストップスイッチを押して下さい。POWERランプが消灯します。

④1/fゆらぎの強さを調整する。
・まず音楽再生機器のボリュームを調整します。
・次に、コントローラーのボリュームつまみを回してお好みの強さに調整してください。
※LEVELランプは強さの目安を表示します。LEVELランプが消灯している状態でご使用されることをおすすめします。（点滅、又は点灯している場合は1/fゆらぎデータが強すぎることを示します。）
※強さの感じ方には個人差があります。
※音楽を再生した場合には音が出ます。
※1/fゆらぎデータ以外を再生した場合には適切な振動が得られない場合があります。

ご使用上の注意

●使用状態によって、フレックスバッグおよびベースカバーがずれることがあります。月に１度は、オーバーカバーをめくり、フレックスバッグ・ベースカバーの設置状態を確認してください。
●常に同じ位置での使用によって、マットレスがへこんだりカビが発生することがあります。長持ちさせるためには、３ヶ月に１度はフレックスバッグの向きをかえることをおすすめします。下記の手順に従ってください。





それぞれのフレックスバッグを図のように180度回転させて設置し、ファスナーを閉じます。
上面表示ラベルが②の時の逆になるようにフレックスバッグの向きをかえます。

お願い

フレックスバッグを設置する際、折れ曲がったり重なり合わないようにしてください。

フレックスバッグの破損や寝心地が悪くなる原因になります。

フットボード側と両側面のファスナーをあけ、オーバーカバーをめくり、フレックスバッグを取り出します。

●オーバーカバー・アッパーカバー・ベースカバー裏面についている品質ラベルは取らないでください。
●マットレスの表面で電気毛布、あんか等の他の暖房器具を体温以上の温度で使用しないでください。フレックスバッグの機能をそこなうおそれがあります。
●マットレスの上で布団乾燥機を使用しないでください。フレックスバッグの機能をそこなうおそれがあります。
●オーバーカバー・アッパーカバーは外して日干しすることができます。
●フレックスバッグ・マットレスベースは日干ししないでください。
●アンダーカバーのよごれは水を含ませて固くしぼった布でふいてください。洗濯はできません。
●シンナー、ベンジン、漂白剤、住宅用洗剤、化学ぞうきんを使用しないでください。
●長年お使いになると、フレックスバッグの表面に触れたときに内部にざらつきを感じることがあります。これは、フレックスバッグの中にある樹脂弾性体に含まれる成分の一部が表面に浮き出て粒状に変化したものです。マットレスの機能に影響を与えません。安心してご使用いただけます。
●マットレスベース、リバーシブルベースの素材のウレタンフォームが変色することがありますが、特性に変わりありませんのでそのままご使用ください。

コントローラーのお手入れ

●本体表面の汚れは柔らかい布で拭いてください。
●シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
●内部に水が入らないよう注意してください。
※本品は防水仕様ではありません。

オーディオケーブルのお手入れ

●ステレオミニプラグの先端プラグ部を時々柔らかい布で乾拭きして汚れを取り除いてください。雑音や音飛びの原因になることがあります。

1/f ゆらぎデータについて （ゆらぎWAVEマットレスのみ）

●付属の1/fゆらぎデータは、個人として楽しむなどの他は著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。
●以下の原因で一部の文字や記号が音楽再生機器側で正しく表示されない場合があります。
・音楽再生機器の性能。
・音楽再生機器が正常に動作していない。
・データファイル情報が、音楽再生機器でサポートされていない言語や記号で書かれている。

洗濯方法

オーバーカバー・アッパーカバーが汚れた場合は、クリーニング水洗い、コインランドリー、家庭用洗濯機で洗うことができます。
オーバーカバー・アッパーカバーについている※品質表示ラベルの内容を守ってお洗濯してください。

お願い タンブル乾燥（乾燥機の使用）をしないでください。
縮むおそれがあります。

〈クリーニング業者にご依頼する場合〉

※品質表示ラベルの内容に従ってご依頼ください。

〈ご自宅の洗濯機をご使用する場合〉

■わた入り製品の洗濯を禁止している洗濯機をお持ちの方はご家庭では洗濯できません。

■お手持ちの家庭用洗濯機の取扱説明書には、以下の内容が記載されている場合があるため、ご確認後ご使用ください。

- わた入り製品の中わた重量（kg）を規制している。
- 材質や洗濯表示を規制している。
- 専用のネット・キャップ等の使用が必要である。

ご使用方法を誤った場合、本製品及び洗濯機を破損するおそれがあります。

※品質表示ラベル

記載内容をよくご確認してから、
お洗濯してください。

■全自動洗濯機（縦型）での洗い方

1．お手持ちの洗濯機の取扱説明書の大物洗い方法に従って、オーバーカバー・アッパーカバーを折りたたんでください。
2．折りたたんだオーバーカバー・アッパーカバーを洗濯機に入れます。
3．洗濯機の水位（高）で水を入れ、充分に水が溜まったら、一旦洗濯機を停止させてください。
4．オーバーカバー・アッパーカバーは空気を含んでいるので水面に浮きます。押し洗いのように上から手で押さえて水を充分にしみ込ませ、水中に沈ませてください。
オーバーカバー・アッパーカバーは完全に水に沈ませてから洗ってください。
水に浮いたままで洗うと、オーバーカバー・アッパーカバー及び洗濯機を破損するおそれがあります。
5．「手洗い」モード等、弱水流洗いでスタートします。
乾燥を早めるため、そのまま脱水してください。

■全自動洗濯機（ドラム式）での洗い方

お手持ちの洗濯機の取扱説明書をお確かめのうえ、指示に従ってください。

⚠注意	
お手持ちの洗濯機の取扱説明書と本書の指示に従って洗濯する。 指示通りにしていただかない場合は、オーバーカバー、アッパーカバー及び洗濯機を傷めるおそれがあります。	**洗濯機が運転中のときに手を入れない。** けがをするおそれがあります。

■コインランドリーでの洗い方

コインランドリーに置いてある手順書等をお確かめのうえ、指示に従ってください。

お願い **タンブル乾燥（乾燥機の使用）をしないでください。**
縮むおそれがあります。

■乾燥の仕方

脱水したオーバーカバー・アッパーカバーは、風通しの良い場所で充分乾燥するまでつり干ししてください。

また、日当たりの良いところで乾燥させることによって、中わたをふっくらさせることができます。

■その他の注意事項

●こすり洗いはお避けください。
布地が傷む原因となります。
●漂白剤を使用しないでください。
布地の脱色や劣化の原因となります。
●ぬれたままで洗濯機の中、風呂場など湿気の高いところに長時間放置しないでください。
臭いやカビが発生する原因となります。
●手で絞らないでください。
布地が傷む原因となります。

オーバーカバーの仕様(SFF-JPXマットレス、SFF-JMXマットレス)

						ゆらぎWAVEマットレス	
サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL	S/SL	M/ML
外形寸法　幅　(cm)	97	121	141	149	162	97	121
長さ(cm)	197/213						
厚さ(cm)	3.0						
重　　量(kg)	2.4/2.6	2.9/3.2	3.4/3.7	3.6/3.9	4.0/4.3	2.4/2.6	2.9/3.2
中わた重量(kg) ポリエステル100%	1.3/1.4	1.6/1.8	1.9/2.1	2.0/2.2	2.2/2.4	1.3/1.4	1.6/1.8

オーバーカバーの仕様(SFF-JUXマットレス、SFF-JUSマットレス)

						ゆらぎWAVEマットレス	
サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL	S/SL	M/ML
外形寸法　幅　(cm)	97	121	141	149	162	97	121
長さ(cm)	197/213						
厚さ(cm)	2.5						
重　　量(kg)	2.0/2.2	2.5/2.7	2.9/3.2	3.1/3.3	3.4/3.7	2.0/2.2	2.5/2.7
中わた重量(kg) ポリエステル100%	1.0/1.1	1.3/1.4	1.5/1.6	1.6/1.7	1.7/1.8	1.0/1.1	1.3/1.4

アッパーカバーの仕様(SFF-JUXマットレス)

						ゆらぎWAVEマットレス	
サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL	S/SL	M/ML
外形寸法　幅　(cm)	140	164	184	192	206	140	164
長さ(cm)	198/213						
厚さ(cm)	2.0						
重　　量(kg)	2.6/2.8	3.0/3.3	3.4/3.7	3.6/3.8	3.8/4.1	2.6/2.8	3.0/3.3
中わた重量(kg) ポリエステル100%	1.0/1.1	1.2/1.3	1.3/1.4	1.4/1.5	1.5/1.6	1.0/1.1	1.2/1.3

アッパーカバーの仕様(SFF-JUSマットレス)

						ゆらぎWAVEマットレス	
サイズ	S/SL	M/ML	D/DL	WD/WDL	Q/QL	S/SL	M/ML
外形寸法　幅　(cm)	140	164	184	192	206	140	164
長さ(cm)	198/213						
厚さ(cm)	2.3						
重　　量(kg)	3.2/3.4	3.7/4.0	4.2/4.5	4.4/4.7	4.7/5.1	3.2/3.4	3.7/4.0
中わた重量(kg) ポリエステル100%	1.0/1.1	1.2/1.3	1.3/1.4	1.4/1.5	1.5/1.6	1.0/1.1	1.2/1.3

マットレスのかたさ変更方法

■SFF-JMX マットレス

①オーバーカバーのファスナーを開け、めくり上げてフレックスバッグを取り出してください。
②ベースカバーをめくり上げて、リバーシブルベースを取り出してください。
③リバーシブルベースの上下面を入れ替えてください。
●本書13頁「マットレスの設置方法」の手順４に記載の４パターンにかたさ設定可能です。
お願い リバーシブルベース背用を必ずヘッドボード側に設置してください。
リバーシブルベースの破損や寝心地が悪くなる原因になります。
④本書14、15頁「マットレスの設置方法」の手順５～８に従って組み立ててください。

■SFF-JUX マットレス、SFF-JUS マットレス

①アッパーカバーのファスナーを開け、アッパーカバーを取り外してください。
②オーバーカバーのファスナーを開け、めくり上げてフレックスバッグを取り出してください。
③ベースカバーをめくり上げて、リバーシブルベースを取り出してください。
④リバーシブルベースの上下面を入れ替えてください。
●本書13頁「マットレスの設置方法」の手順４に記載の４パターンにかたさ設定可能です。
お願い リバーシブルベース背用を必ずヘッドボード側に設置してください。
リバーシブルベースの破損や寝心地が悪くなる原因になります。
⑤本書14、15頁「マットレスの設置方法」の手順５～８に従って組み立ててください。
⑥アッパーカバーをかぶせ、ファスナーを閉じてください。

移動・引越し時のご注意

引越し、部屋の移動等でマットレスを移動させるときは以下のことに注意してください。

⚠注意	
マットレスは分解して移動する。 けがや故障の原因になります。 尚、分解については9～28頁の「マットレスの設置方法」の項を参考にしてください。	**組み立ては必ず２人以上で行う。** けがをする原因になります。

●移動の際は必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
●フレックスバッグは、常に平置きにしてください。
●フレックスバッグの上に重量物をのせないでください。
●高温になる場所、直射日光のあたる場所への保管はさけてください。

フレックスバッグの廃棄方法

●フレックスバッグはプラスチックごみとして、各市町村の指示に従って捨ててください。

修理を依頼される前に （ゆらぎWAVEマットレスのみ）

修理を依頼される前にまず以下の項目を確認してください。

現　象	考えられる原因	処置方法
1/f ゆらぎデータが再生されない	ボリュームがゼロになっている。	音楽再生機器のボリュームを上げる。 コントローラーのボリュームつまみでボリュームを上げる。
	コントローラーの電源が切れている。	スタートボタンを押す。
	1/f ゆらぎデータが停止している。	音楽再生機器を再生状態にする。
	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込む。
	差込プラグがコントローラーに差し込まれていない。	差込プラグをコントローラーに差し込む。
	1/f ゆらぎデータが入っていない。	音楽再生機器の操作方法に従い 1/f ゆらぎデータを取り込む。
	ステレオミニプラグが差し込まれていない。	IN（入力ジャック）に差し込む。 音楽再生機器のLINE OUT端子またはヘッドホンジャックに差し込む。
	音楽再生機器に取り込まれている別の音楽データが再生されている。 ※1/fゆらぎデータの長さは20分です。	音楽再生機器の操作方法に従い、1/f ゆらぎデータを再生する。
	ステレオミニプラグが汚れている。	乾いた布でプラグの汚れをふきとる。
1/f ゆらぎ振動が急に停止する	タイマー設定時間が短い。 ※POWERランプが消灯します。	タイマー設定時間を長くする。
	音楽再生機器が停止している。	音楽再生機器の再生を開始する。
雑音が入る	オーディオケーブルのステレオミニプラグがしっかり差し込まれていない。	オーディオケーブルのステレオミニプラグをしっかり差し込む。
	CD−ROMから取り込んだ1/fゆらぎデータが破損している。	音楽再生機器の1/fゆらぎデータを削除した後、再度CD−ROMから1/fゆらぎデータを取り込む。
1/f ゆらぎデータを音楽再生機器に取り込めない	音楽再生機器の空き容量が不足している。	音楽再生機器のデータをパソコンに移動するなどして、空き容量を増やす。
	データ形式が合わない。	再生機器に対応できるデータ形式に変換する。 ※お手持ちの音楽再生機器操作方法に従い、1/f ゆらぎデータを変換してください。
音・振動がおかしい	入力信号が大きすぎる。	音楽再生機器のボリュームを下げる。 コントローラーのボリュームつまみでボリュームを下げる。 ※LEVELランプが消灯している状態でご使用されることをおすすめします。
	接続コード類がしっかり接続されていない。	確実に接続する。
	コントローラーがテレビに近すぎる所に設置されている。	テレビから離して設置する。
	音楽再生機器のヘッドホンジャックに接続している。	音楽再生機器にLINE OUT端子があるときは、LINE OUT端子に接続する。

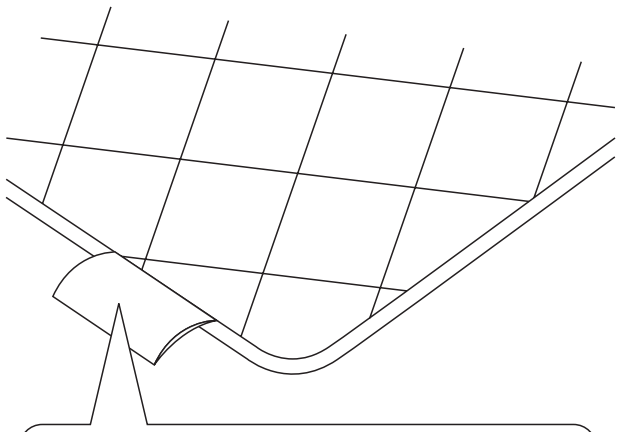
保証とアフターサービス

■保証について

お買い求めのマットレスには、保証書がついています。記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

マットレスの保証期間はお買い上げの日から2年間です。

バイブレーションユニット、コントローラーの保証期間はお買い上げの日から１年間です。



●製品についているネームラベルは取らないでください。

製造番号は、保証とアフターサービスに重要なものです。

■修理を依頼されるとき

● 保証期間中の修理

必ず、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

※ 保証期間内でも有料になることがあります。保証書の記載内容をご確認ください。

● 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

修理費用は、必要部品代、出張費、及び技術料の合計になります。

● 連絡していただきたい内容

- 郵便番号、ご住所、ご氏名、電話番号
- 製造番号（ネームラベル裏面の番号を確認してください。）
- お買い上げ日
- 故障内容、異常の状況（できるだけ詳しく）

● 修理・別売品のご購入に関するお問い合わせは
ご購入店もしくは下記窓口で承っております。

ご使用方法・アフターサービスについての相談窓口

アイシン精機株式会社　お客様相談室
☎　0120-24-8640
受付時間　平日　8:30 ～ 17:30
（年末年始・ゴールデンウィーク・夏期休暇は除く）

ベッド・寝装品・周辺家具ご購入についての相談窓口

アイシン精機株式会社　ベッド全国受注センター
TEL　0566-73-6411
受付時間　平日　9:00 ～ 18:00
（年末年始・ゴールデンウィーク・夏期休暇は除く）